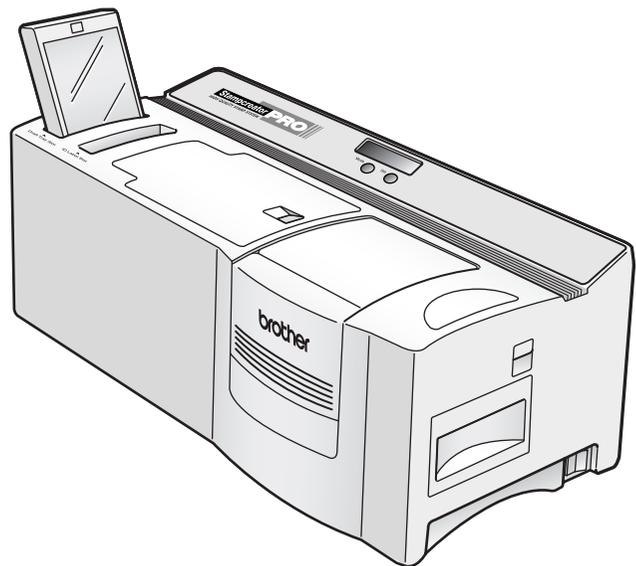


SC-2000

オペレーションマニュアル



はじめに

このたびは、SC-2000をお買い上げいただきありがとうございます。
本機はパソコンに接続して用いることにより、オリジナルスタンプを作成することが出来るスタンプ作成機です。
本書は、お使いいただくときの注意事項や簡単な操作方法を記載しています。ご使用になる前に必ず本書をお読みの上、正しくお使いください。
本書はお読みになった後も大切に保管し、いつでも手にとって見ることができるよう
にしてください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複写、転載することは禁じられています。
- 本書の内容は万全を期して作成いたしました。が、万一不審な点や誤りなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- 万一、本機や本機で作成したスタンプを使用したこと、および故障・修理などによりデータが消えたり変化したことによって生じた損害や逸失利益、または第三者からのいかなる請求につきましても、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

- 著作権の対象になっている著作物は、個人的または家庭内、その他これに準じる限られた範囲内で使用する場合を除き、権利者に無断で使用することは法律で禁止されています。
- Microsoft®、Windows®は米国 Microsoft Corp. の登録商標です。
- Apple および Macintosh は米国 Apple Computer 社の商標です。
- その他記載したソフトウェア名、商品名、製品名は、一般に開発元各社の商標または登録商標です。
- 付属のフォント「HG正楷書体」・「HG半古印体」を、商用を目的に使用される場合は、別途「株式会社リコー」との商用許諾契約が必要となります。

安全上のご注意

本製品をお使いいただく方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい安全に関する重要な注意事項について、いろいろな絵表示をしております。表示と意味は次の通りです。

 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的傷害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

本書で使用している絵表示の意味は次の通りです。

				
特定しない禁止事項	分解してはいけません	水に濡らしてはいけません	火気を近づけてはいけません	特定しない義務行為
				
電源プラグを抜いてください	アースをつないでください	特定しない危険通告	火災の危険があります	感電の危険があります

本文中の「注意」と「メモ」は以下の絵表示で表示します。

 : 操作上で注意しなければならないことが書いてあります。

 : 操作上のポイントおよび知っていると便利なことが書いてあります。

警告

電源および電源コードについて

-  • 本機は、指定された電圧(100V)以外の電圧では使用しないでください。火災・感電の原因になります。
-  • 感電や火災防止のため、電源コードおよび3極 - 2極変換アダプタ(日本国内でのみ使用可)は、必ず付属のものを使用してください。
-  • 感電防止のため必ず保護接地を行ってください。付属の電源コードは、保護接地端子のある3極の電源コンセントに接続してください。やむを得ず2極コンセントを使用する場合は、付属の3極 - 2極変換アダプタ(日本国内でのみ使用可)を使用して、電源コンセントの保護接地端子に変換アダプタのアース線を確実に接続してください。
-  • 保護接地線のない延長用コードを使用しないでください。保護動作が無効になります。
- 電源コードの上に家具などの重たいものを乗せたり、無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。火災・感電の原因になります。

警告

異物が本機に入ったときは



- 万一異物が本機の内部に入った場合は、速やかに本機の電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いて、「お買い上げの販売店またはサービスセンター」にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因になります。

分解しないでください



- 本機を分解、改造しないでください。火災・感電・故障の原因になります。内部の点検・調整・修理は、「お買い上げの販売店またはサービスセンター」にご依頼ください。(お客様による分解・改造により故障した場合は、保証期間内でも有料修理となります。)

水に濡らさないでください



- コーヒーやジュースなどの飲み物、花瓶の水などを本機にかけないでください。火災・感電・故障の原因になります。万一こぼした場合は、速やかに本機の電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いて、「お買い上げの販売店またはサービスセンター」にご連絡ください。

落としたり、強い衝撃を与えないでください



- 本機を落とす、踏むなどの強い衝撃を与えると破損することがあります。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。破損したときは、速やかに本機の電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いて、「お買い上げの販売店またはサービスセンター」にご連絡ください。

異常状態で使用しないでください



- 煙が出ている、変な臭いがするなどの異常な状態で使用しないでください。火災・感電・故障の原因になります。速やかに本機の電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いて、「お買い上げの販売店またはサービスセンター」に修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですから絶対に行わないでください。

袋をかぶらないでください



- 本機が入っていた袋は、お子様がかぶって遊ばないように、手の届かない所に保管または廃棄してください。かぶって遊ぶと窒息する恐れがあります。

キセノンユニットスロットに手を入れないでください



- キセノンユニットスロットに手を入れないでください。感電の原因になります。

フラッシュ光を直接見ないでください



- フラッシュ光を直接見ないでください。視力低下の原因になります。

注意

電源および電源コード

-  電源コードを火気、熱機器に近づけないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因になることがあります。
- 差し込みプラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。コードが露出、断線して、火災・感電の原因になることがあります。
- 濡れた手で差し込みプラグに触らないでください。感電の恐れがあります。
- 付属の電源コード以外のご使用にならないでください。本機が故障する原因になることがあります。
- 本機を清掃等お手入れされるときは、差し込みプラグをコンセントから抜いてください。感電の恐れがあります。
- 同梱されている電源コードセットは本製品専用です。本製品以外には使用しないで下さい。

サーマルヘッドについて

-  サーマルヘッドに直接手を触れないでください。火傷の原因になることがあります。

インク・ペン等について

-  スタンプインク、スタンプ修正ペン、サーマルヘッドクリーニングペンを口に入れたり、目や皮膚につけないでください。
- スタンプ修正ペン、サーマルヘッドクリーニングペンを火中に投げないでください。

その他使用上のご注意

- 本体は安定した水平面に設置してください。
- 本機のお手入れには、シンナー・ベンジン・アルコールなどの揮発性の溶剤を使わないでください。塗装はげやキズの原因になります。
- 汚れは柔らかい乾いた布で拭き取ってください。
- 本体と付属品は、直射日光の当たる場所、火器・暖房器具の近くなど湿度の極端に高い場所や低い場所、湿気やほこりの多い場所での使用、保管は避けてください。ほこりや塵によってスタンプのイメージが損なわれることがあります。使用温度範囲は、10℃～35℃です。
- 本体を持ち上げる場合は、指定した部分以外はつかまないでください。
- インクリボンカセットカバーやスタンプカセットカバーを開けたまま、またはキセノンランプユニットやマガジントレイを外したまま、本体を長時間放置しないでください。本体内部にほこりが入る恐れがあります。
- 本体を長時間使用すると、極端に高温になることがありますので、本体内部には触れないでください。
- 長時間使用しないときは、コンセントから差し込みプラグを抜いて保管してください。
- サーマルヘッドには触れないでください。
- 本体内部のセンサには触れないでください。
- 原稿シート、ID ラベル、クリーニングシートは梱包袋の中に保管してください。
- 折れ曲がったり破損した原稿シート、ID ラベル、クリーニングシートは使用しないでください。
- スタンプを作成する前に印刷された原稿シートには触れないでください。
- スタンプを製版する前に保護フィルムを取り外さないでください。
- 作成後のスタンプは逆さま、または横向きにしないでください。
- 本体に付属しているクリーニングペンとクリーニングシート以外の清掃機器は使用しないでください。
- CD-ROM にキズを付けないようご注意ください。
- CD-ROM に重たい物を乗せたり、力を加えたりしないでください。

本ソフトウェア製品(ソフトウェアに組み込まれたプログラム、イメージ、クリップアート、テンプレート、テキスト等を含みますが、それだけに限りません)、付属のマニュアル等の文書および本ソフトウェアの複製物についての権限および著作権は、ブラザー工業株式会社またはその供給者が所有します。お客様は、本ソフトウェアの一部もしくは全部を無断で複製、改変、リバースエンジニアリング、逆アセンブルまたは逆コンパイルすることはできません。

目次

安全上のご注意

目次

お使いになる前に

付属品の確認	10
付属の CD-ROM について	11
本体各部の名称	12
SC-2000 の接続	13
原稿シートとマガジントレイの取り付け	14
インクリボンカセットの交換	15

P-touch Editor Ver.4.0

P-touch Editor Ver.4.0 のインストール	18
P-touch Editor Ver.4.0 のインストール (Windows® 98/98SE/Me/2000PRO/XP)	18
P-touch Editor Ver.3.2 のインストール(MacOS 8.1 ~ 9.x)	24
プリンタドライバの選択(MacOS 8.1 ~ 9.x)	25
基本操作	26
P-touch Editor の起動と終了	26
P-touch Editor の簡単なレイアウト	27
写真スタンプを作成する	31
写真データを含むスタンプの設定	33
P-touch Editor でネーム印・ネーム 6 を作成する	34
外字を使ったスタンプを作成する	35
スタンプの作成	36
スタンプへの製版	36
スタンプの組み立て	38
ID ラベルの作成	39

Stampcreator Express

Stampcreator Express のインストール	42
Stampcreator Express のインストール (Windows® 98/98SE/Me/2000PRO/XP)	42
基本操作	47
Stampcreator Express の起動と終了	47
Stampcreator Express のレイアウト	48
P-touch Editor Ver.3.1 のインストール	52

ネーム印エディタ

ネーム印エディタのインストール	60
ネーム印エディタのインストール(Windows® 98/98SE/Me/2000PRO/XP)	60
ネーム印エディタのインストール(MacOS 8.1 ~ 9.x)	65
プリンタドライバの選択(MacOS 8.1 ~ 9.x)	66
基本操作	67
ネーム印エディタの起動と終了	67
ネーム印のレイアウト	68
ネーム印の作成	70
ネーム印の製版	70
インク注入器のセット方法	72
ネーム印の組み立て	73
ブラザー ネーム 6 の組み立て	78
応用操作	80
形式の選択	80
文字の入力	83
編集と作成	86
特殊漢字一覧	90

カスタムセットアップ

プリンタドライバのインストール	94
日本語フォントのインストール	98

付録

初めて訂正印・2727 サイズスタンプを作成する場合	102
Windows® 98/Me	102
Windows® 2000PRO/XP	103
MacOS 8.1 ~ 9.x	103
お手入れのしかた	104
サーマルヘッドの清掃	104
メインローラの清掃	104
本体内部の清掃	106
クリーニングシートによるローラの清掃	107
キセノンランプユニットの清掃	108
キセノンランプユニットの交換	109
マガジントレイの清掃	109
紙詰まりの除去	110
マガジントレイスロットに原稿シートが詰まった	110
IDラベルスロットにIDラベル、原稿シートが詰まった	110
インクリボンカセットに原稿シート、IDラベルが詰まった	110
キセノンランプユニット付近で原稿シート、IDラベルが詰まった	111
不完全なスタンプの面の修正	112
こんなメッセージがでたときは	113
故障かな?と思ったら	114
SC-2000	114
P-touch Editor / Stampcreator Express / スタンプ	115
ネーム印エディタ / ネーム印	116
主な仕様	117
SC-2000	117
動作環境	117
消耗品・付属品のご紹介	118
ユーザーサポートについて	123

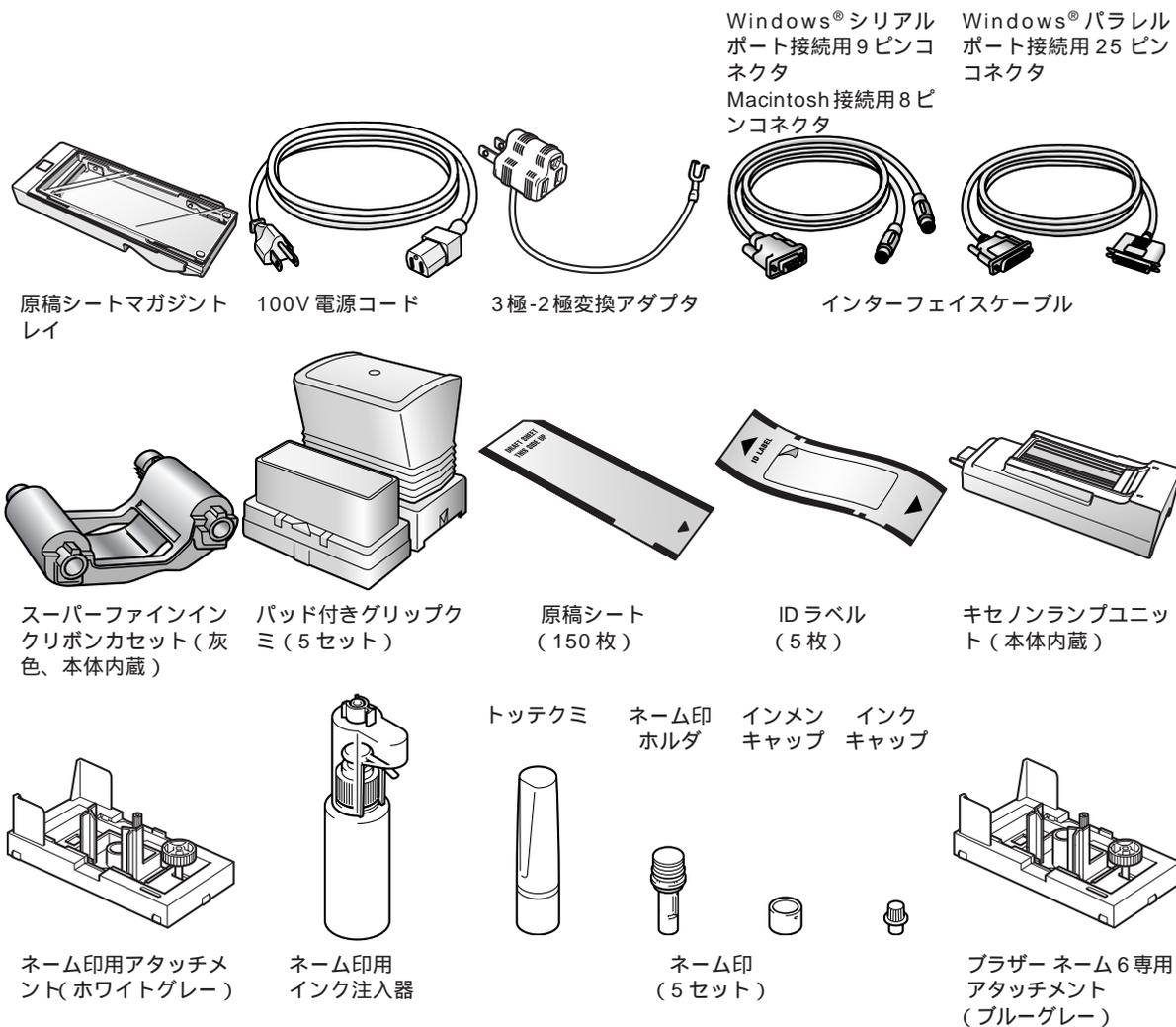
お使いになる前に

ここではSC-2000を正しくお使いいただくための準備について説明します。

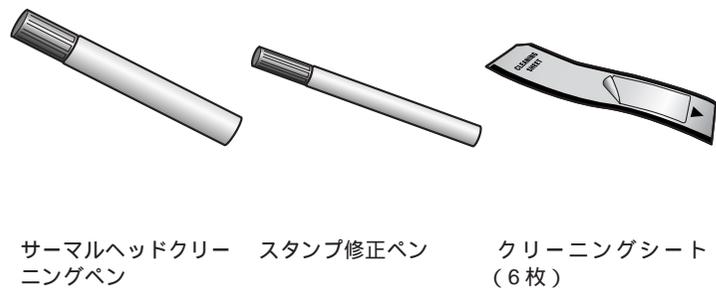
お使いになる前に必ずお読みください。

付属品の確認

スターターキット



メンテナンスキット



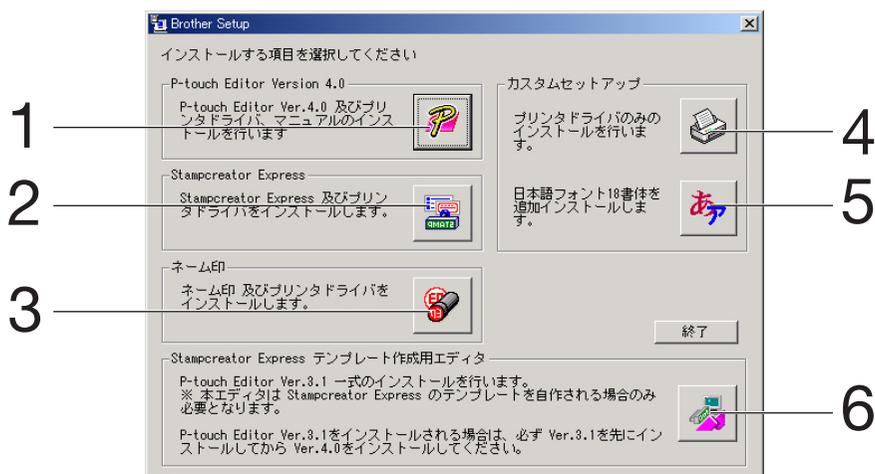
コンピュータ関連物



CD-ROM (Windows® と Macintosh 両用)
* 同梱されている CD-ROM に Internet Explorer は収録されていません。

付属のCD-ROMについて

本製品にはCD-ROMが付属しています。CD-ROMに含まれているソフトはそれぞれ違いますので、使う機能に応じたソフトウェアをインストールして下さい。



1. P-touch Editor Ver.4.0

各種スタンプのデザインから印刷までを行うことができます。

本エディタソフトは、パソコン初心者でも使いやすく、高度なテクニックを必要とせず高品質な印面デザインが作成できます。

(18 ページ参照)

2. Stampcreator Express

各種スタイルシートから簡単にスタンプを作成することができます。

(42 ページ参照)

3. ネーム印エディタ

ネーム印を簡単に作成することができます。

(60 ページ参照)

4. プリンタドライバ

通常はP-touch Editorインストール時に同時にインストールを行いますが、プリンタドライバのみ個別にインストールを行うことができます。

使用するパソコンの平行ポート、シリアルポートの選択、ボーレートの変更をすることができます。

(94 ページ参照)

5. 日本語フォント

日本語フォント 18 書体を追加インストールします。

(98 ページ参照)

6. Stampcreator Express テンプレート作成用エディタ

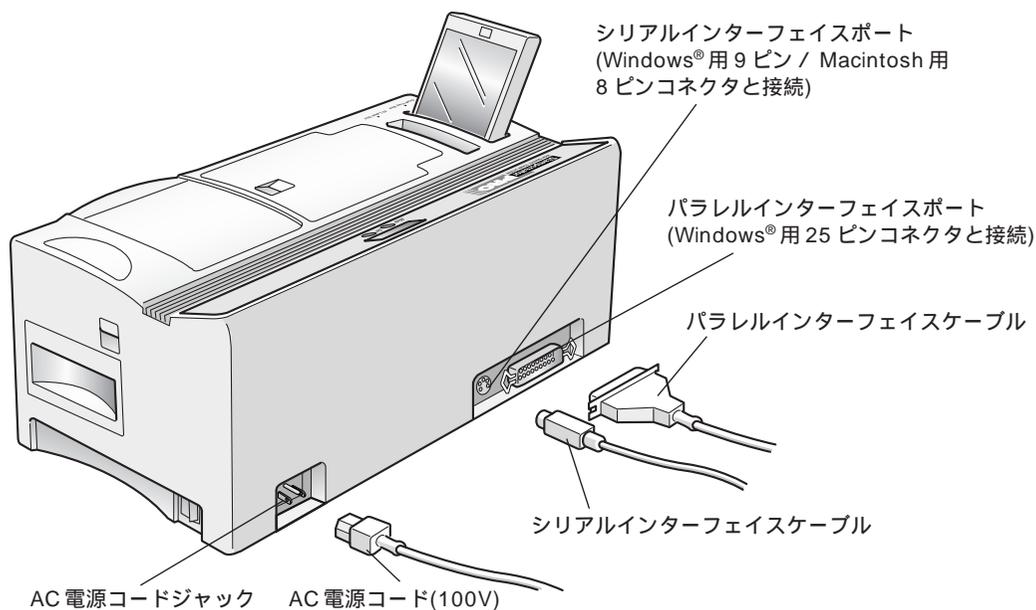
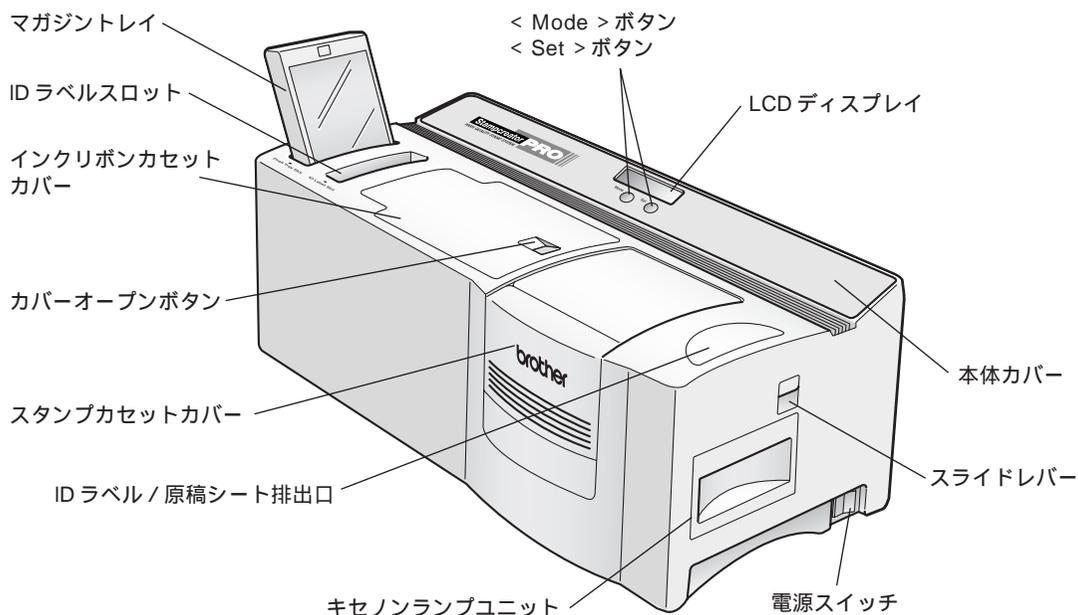
P-touch editor Ver.3.1 一式のインストールを行います。

本エディタは Stampcreator Express のテンプレートを自作する場合のみ必要となります。

(52 ページ参照)

P-touch Editor Ver.3.1 をインストールされる場合は、必ず Ver.3.1 を先にインストールしてから Ver.4.0 をインストールしてください。

本体各部の名称



注意：

本体は汚れた場所やほこりの多い場所には設置しないでください。ほこりや塵によってスタンプのイメージが損なわれることがあります。

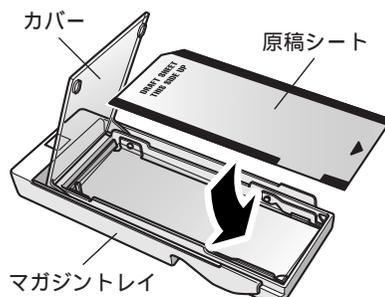


- 本体は丈夫な机やキャビネットの上に設置してください。
- 本体は VCCI 規格に適合しています。

原稿シートとマガジントレイの取り付け

原稿シートをマガジントレイに入れ、マガジントレイを SC-2000 にセットします。

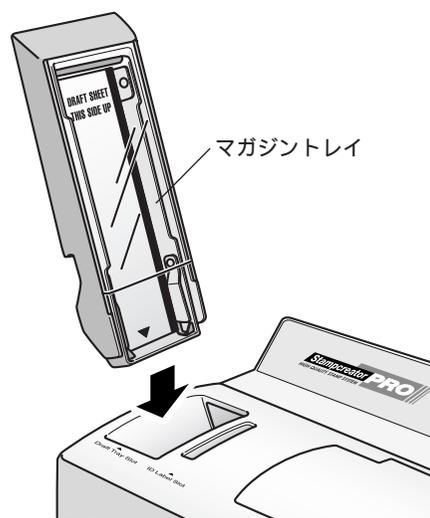
1. マガジントレイを SC-2000 から取り外します。
2. マガジントレイのカバーを開け、原稿シートをマガジントレイの中にはめ込みます。
「DRAFT SHEET」の文字を上、矢印を下にして、原稿シートの角をマガジントレイのフロントガイドの下にはめ込んでください。



注意：

- マガジントレイに一度にはめ込む原稿シートの枚数は、50 枚までです。
- マガジントレイに原稿シートをはめ込む前に、原稿シートにほこり、指紋、くずなどがついていないか確認してください。原稿シートを汚れたままの状態で使用すると、SC-2000 の内部にも汚れが付着してしまいます。

3. マガジントレイのカバーを閉めます。
4. マガジントレイを SC-2000 に差し込みます。



注意：

原稿シートをほこりや塵の多い場所に置かないでください。本体がほこりの多い場所に置かれていた場合は、クリーニングシートで内部を完全に清掃してください。

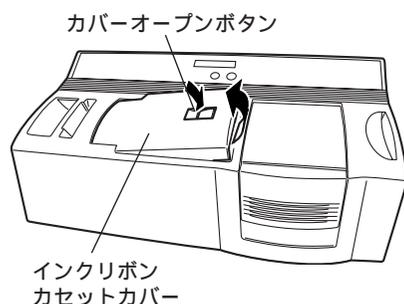
本体内部を清掃するときは、クリーニングシートを使用します。(107 ページ参照)

* クリーニングシートと原稿シートは使用目的が異なります。必ず区別して使用してください。

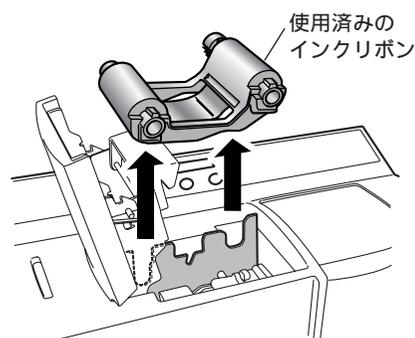
インクリボンカセットの交換

1個のインクリボンカセットで原稿シートまたはIDラベルを150枚程度印刷できます。インクリボンカセットを使い切ると、SC-2000のLCDに「CHECK RIBBON」と表示されますので、新しいインクリボンカセットと交換してください。

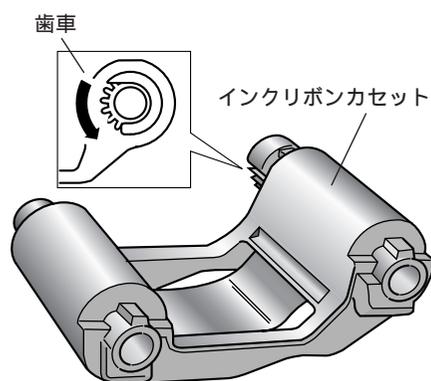
1. カバーオープンボタンを押して、インクリボンカセットカバーを開けます。



2. 使用済みのインクリボンカセットをまっすぐ上へ引き出して取り外します。



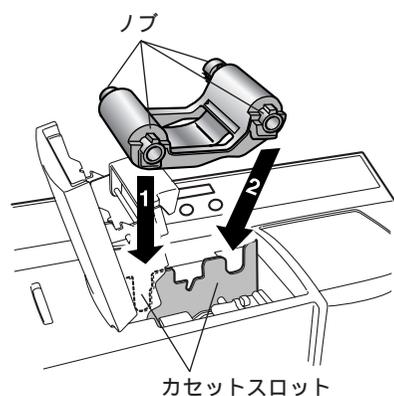
3. リボンがたるんでいる場合は、矢印の方向に指でたるみを取ります。リボンの背面右側のノブ底にある歯車を、たるみがなくなるまで指でゆっくりと回します。



4. カセットスロットにインクリボンカセットのノブを左側から差し込みます。

5. インクリボンカセットの右側を押し、ノブ側をカセットスロットに差し込みます。

6. インクリボンカセットカバーをゆっくりと閉めます。



P-touch Editor

Ver.4.0

P-touch Editor Ver.4.0 のインストール ●●●●

付属の CD-ROM を使って、P-touch Editor のインストールを行います。
インストールでは、次の 3 種類のプログラムをインストールします。

- ・ P-touch Editor
- ・ SC-2000 ドライバ
- ・ マニュアル

P-touch Editor Ver.4.0 のインストール (Windows® 98/98SE/Me/2000PRO/XP)

1. ハードディスクから Windows®98/98SE/Me/2000PRO/XP を起動します。
(2000PRO/XP にインストールする場合は Administrator 権限でログインして下さい。)

2. Windows® 98/98SE/Me/2000PRO/XP が立ち上がったら 付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。
自動的にインストール項目の選択画面が表示されます。

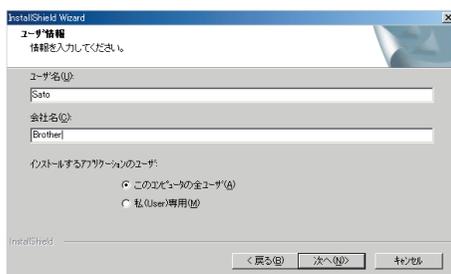
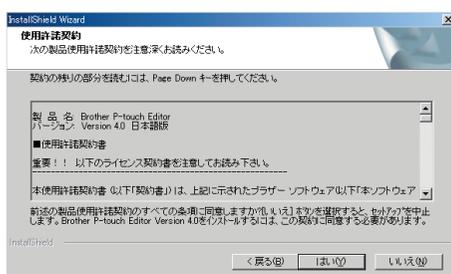
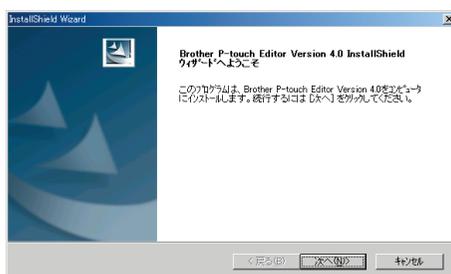
3.  をクリックします。

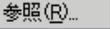
InstallShield ウィザードが起動し、インストールの準備が完了するとようこそ画面が表示されます。 **次へ(N)>** をクリックします。

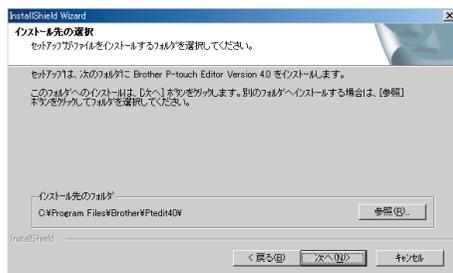
4. 「製品使用承諾契約書」が表示されますので注意して読んで下さい。すべての条項に同意する場合 **はい(Y)** をクリックします。

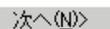
いいえ(N) をクリックするとセットアップを中止します。

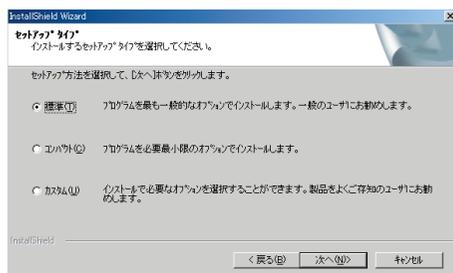
5. ユーザー情報を入力し、 **次へ(N)>** をクリックします。
Windows® 98/98SE/Me/2000PRO/XP にユーザー情報が登録されている場合は、その情報が表示されます。



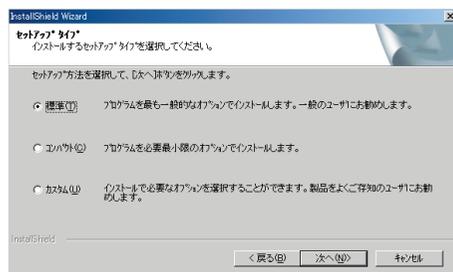
6. 表示されているインストール先が良い場合は、 をクリックします。
変更する場合は  をクリックし、インストール先を変更します。

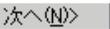


7. インストール方法を選択し、 をクリックします。
すべてのプログラムをインストールするためには、ハードディスクに約70Mバイトの空き容量が必要です。容量に問題がない場合は「標準」を選択してください。
プログラムのインストールを開始します。

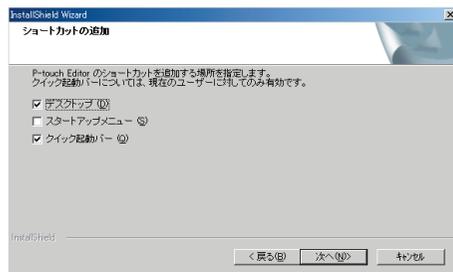


「カスタム」を選択した場合
「カスタム」を選択すると、必要な項目のプログラムだけをインストールすることができます。チェックマーク✓がついている項目がインストールされます。✓をクリックして+にすると、そのプログラムはインストールされません。

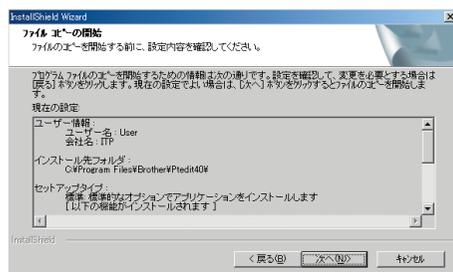


- 1) インストールするプログラムを選択し、 をクリックします。
- ・ エディタ : P-touch Editor のメインプログラム
 - ・ P-touch Library : ライブラリファイル
 - ・ フォント : フォントファイル
 - ・ ヘルプ : P-touch Editor のヘルプファイル
 - ・ クリップアート : クリップアートファイル
 - ・ テンプレート : テンプレートファイル
 - ・ レイアウトスタイル : レイアウトスタイルファイル
- フォント : +をクリックするとサブコンポーネントが展開され、チェックマーク✓がついているものだけをインストールすることができます。

8. ショートカットの追加選択画面が表示されます。
追加する場所をチェックして **次へ(N)>** をクリックします。

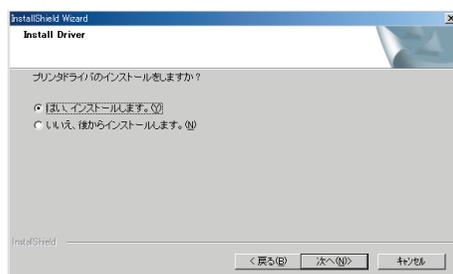


9. 表示されている内容で良い場合は **次へ(N)>** をクリックします。



注意：
インストール中は、CD-ROM をドライブから絶対に取り出さないでください。

10. プリンタドライバのインストール質問画面が表示されます。
次へ(N)> をクリックします。



11. **次へ(N)>** をクリックします。



12. プリンタが接続されているポートを選択します。
シリアルポートに接続している場合は、「シリアルポート (COM)」を選択します。パラレルポートに接続している場合は、「パラレルポート (LPT)」を選択します。
次へ(N)> をクリックします。



- 13.** Windows® 2000PRO/XPで、シリアルポートに接続してご使用の場合のみ必要な手順
P-touch専用のポートモニタ(PTCOM)を追加するため、**追加(A)...** をクリックします。(すでにPTCOMが追加されている場合は **次へ(N)>** をクリックし、手順 14. はとばしてください。



- 14.** Windows® 2000PRO/XP で、シリアルポートに接続してご使用の場合のみ必要な手順
ポートはPTCOMn:(nは整数)の中で、SC-2000が接続されているポート(COM1:に接続されているときはPTCOM1:、COM2:に接続されているときはPTCOM2:)を選択して、**OK** をクリックします。



- 15.** プリンタが接続されているポートを選択し、**次へ(N)>** をクリックします。
ポートはPTCOMn:(nは整数)またはLPTn:(nは整数)の中で、SC-2000 が接続されているポート(COM1:に接続されているときはPTCOM1:、COM2:に接続されているときはPTCOM2:)を選択します。
(Windows® 2000PRO/XP をご使用の場合は、手順 14. で追加したポートを選択します。)



- 16.** 内容を確認し、よろしければ **次へ(N)>** をクリックします。
インストールを開始します。



- 17.** インストールが完了したら **次へ(N)>** をクリックします。



ボーレートを変更する場合



注意：
ボーレートの変更は、プリンタの接続されているポートで「シリアルポート」を選択したときのみ行うことができます。

- 1) 「ボーレート変更ウィザードを起動する」のチェックボックスをチェックし、**次へ(N) >** をクリックします。
- 2) プリンタが接続されているポートとシリアルポートの表示がであることを確認し、**次へ(N) >** をクリックします。

- 3) 使用するボーレートを選択し、**次へ(N) >** をクリックします。



注意：

- 通常は「57600bps」を選択しますが、パソコンによって、57600bpsをサポートしていない場合があります。この場合は、パソコンの説明書を参照して最大のボーレートを選択してください。
- 「57600bps」以外のボーレートを選択した場合は、必ずSC-2000本体の設定も変更してください。変更方法は以下手順5)を参照してください。

- 4) 内容を確認し、よろしければ **次へ(N) >** をクリックします。
修正する場合は、**戻る(B) <** をクリックして前の画面に戻ります。



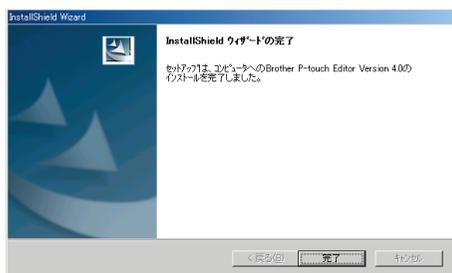
- 5) PC側のボーレート設定変更完了画面が表示されます。以下の手順に従って、SC-2000本体側のボーレートを変更します。
 - a. SC-2000の < Mode > ボタンを押し、「BAUD RATE」を選択します。
 - b. < Set > ボタンを押しします。
 - c. 現在のボーレートがLCDに表示されます。 < Mode > ボタンを、PCのボーレートと同じ設定になるまで押しします。
 - d. < Set > ボタンを押しします。
- 6) SC-2000本体側の変更が終わったら **次へ(N)** をクリックします。
- 7) **完了** をクリックします。ドライバのセットアップ完了画面が表示されます。



18. **完了** をクリックします。



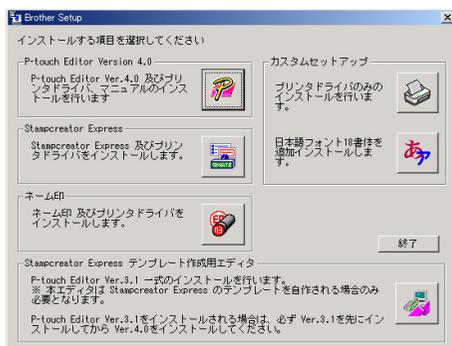
19. **完了** をクリックします。



20. **終了** をクリックしパソコンを再起動します。

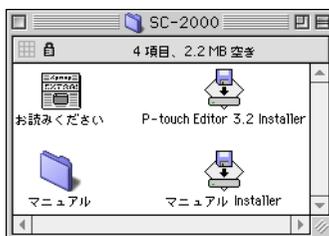
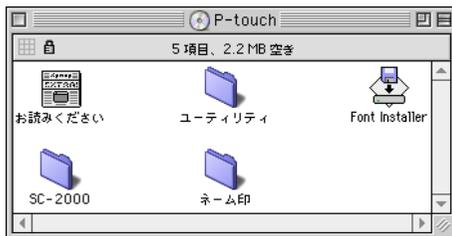


注意：
訂正印またはスタンプの2727サイズを作成する場合は、「初めて訂正印・2727サイズスタンプを作成する場合」(102ページ)を参照してください。

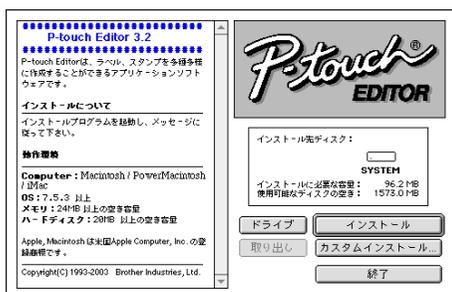


P-touch Editor Ver.3.2 のインストール(MacOS 8.1 ~ 9.x)

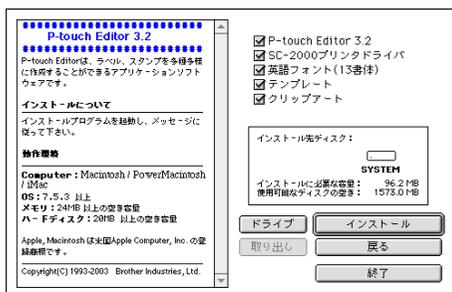
1. Macintosh を起動します。
2. Macintosh が立ち上がったら付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
3. 「P-touch」アイコンをダブルクリックし、表示された「P-touch」ウィンドウの「SC-2000」アイコンをダブルクリックします。
4. 「SC-2000」ウィンドウの「P-touch Editor 3.2 Installer」アイコンをダブルクリックします。



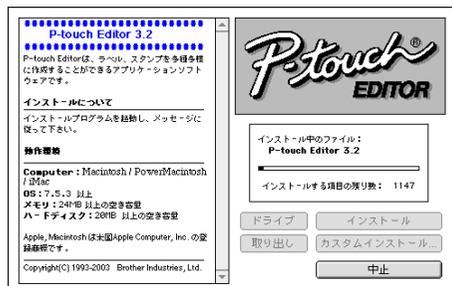
5. インストール方法を選択します。
インストール をクリックすると、最低限必要なプログラムのインストールが開始されます。その時、ハードディスクには約 20M バイトの空き容量が必要です。



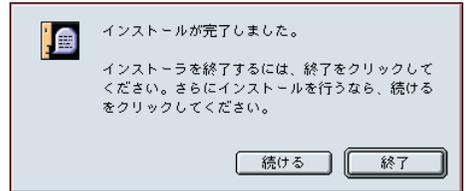
- カスタムインストール...** をクリックすると、インストールするプログラムを選択するダイアログが表示されます。チェックマーク✓が付いている項目がインストールされます。✓をクリックして にすると、そのプログラムはインストールされません。インストールするプログラムを選択し、**インストール** をクリックします。



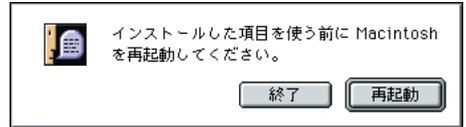
6. インストールが開始されます。



7. インストールが終了するとインストール完了画面が表示されます。**終了**をクリックします。



8. パソコンの再起動を促す画面が表示されます。**再起動**をクリックします。



プリンタドライバの選択 (MacOS 8.1 ~ 9.x)

1. 「アップル」メニューの「セクタ」を選択します。



2. セクタ画面左側のリストから「SC-2000(J)」アイコンをクリックし、ドライバを選択します。

3. セクタ画面の右側のリストからSC-2000本体を接続したポートを選択します。

4. 設定を終了したら、左上にあるクローズボックスをクリックします。



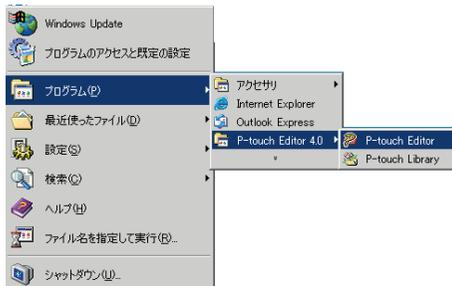
基本操作

ここではP-touch Editor 4.0 使い方の流れを、例を使って簡単に説明します。また、スタンプの組み立てかたについても説明します。

P-touch Editor Ver.4.0 の起動と終了

P-touch Editor の起動

スタートメニューから「P-touch Editor 4.0」～「P-touch Editor」を選択し、エディタを起動します。



注意：

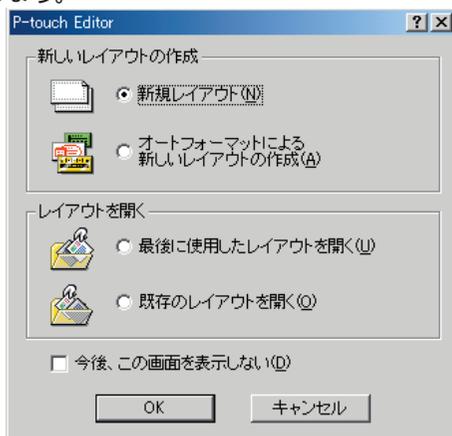
P-touch Editorを起動するときにメモリが十分確保されていない場合や、エディタ操作中にメモリが不足した場合に、エラーメッセージが表示されます。をクリックし、他に開いているアプリケーションを閉じたり、不要になったファイルを削除するなどして、メモリを確保してから、エディタを起動し直してください。

P-touch Editor の終了

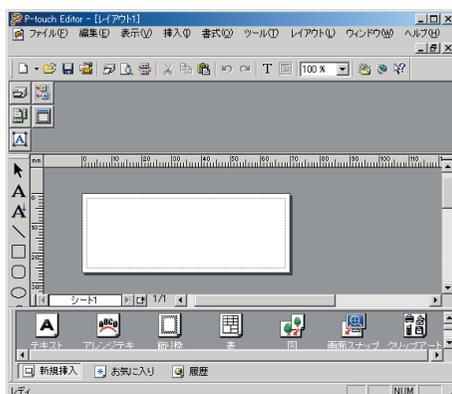
P-touch Editorのクローズボックスをクリックし、P-touch Editorを終了します。

P-touch Editor Ver.4.0 の簡単なレイアウト

簡単な機能を使って、P-touch Editorのレイアウトを作成してみましょう。



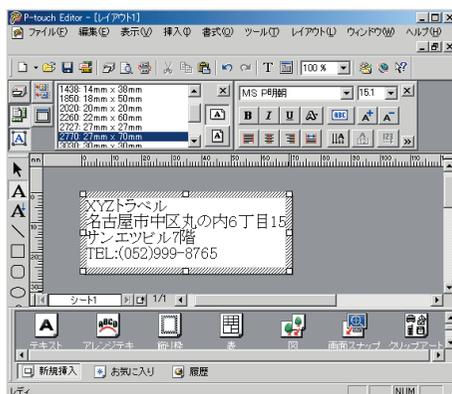
1. P-touch Editor を起動します。
レイアウト選択画面が表示されますので
新規レイアウトをチェックし **OK** をクリックし
起動します。



2. スタンプのサイズを選択します。
 をクリックし、ページプロパティを表示させます。
2770(27 mm x 70 mm)サイズを選択します。

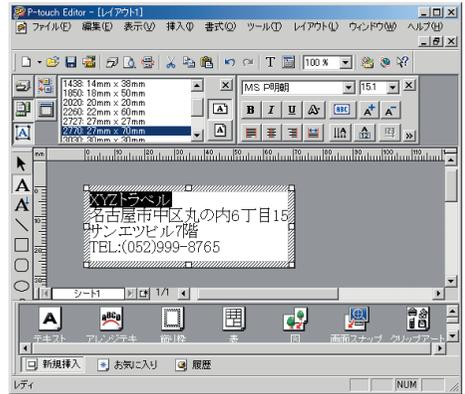


3. 文字を入力します。
描画ツールバーの **A** をクリックし、レイアウト画面に文字をキーボードから直接入力します。
「XYZ トラベル
名古屋市中区丸の内 6 丁目 15
サンエツビル 7 階
TEL :(052)999 - 8765」と入力します。



4. 「XYZトラベル」のフォントとサイズを変更します。

描画ツールバーの **A** をクリックし、「XYZトラベル」を選択します。

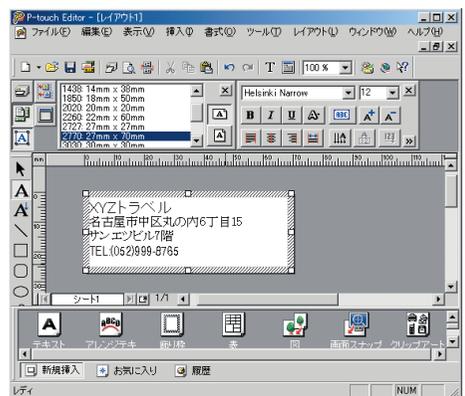


「書式」メニューの「フォント」を選択し、フォントのプロパティ画面を表示させます。日本語フォントを“MS Pゴシック”、サイズを“16”に変更して **OK** をクリックします。



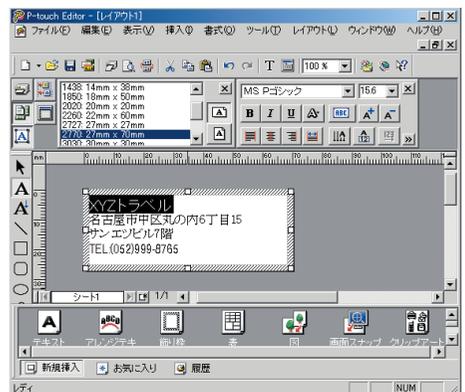
5. 住所、電話番号も同様に変更します。

住所はフォントを“MS P明朝”、サイズを“12”に、電話番号はフォントを“Helsinki Narrow”、サイズを“12”にそれぞれ変更し、**OK** をクリックします。



6. 「XYZトラベル」を文字装飾します。

描画ツールバーの **A** をクリックし、「XYZトラベル」を選択します。





をクリックし、テキストプロパティを表示させ、

をクリックし影付け2をクリックします。

「XYZ トラベル」が文字装飾されます。



テキストプロパティの、「文字間の設定」で文字間を、「行間の設定」で行間を -100 ~ 100% まで調整することができます。



7. クリップアートを挿入します。



をクリックし、クリップアート画面を表示させます。

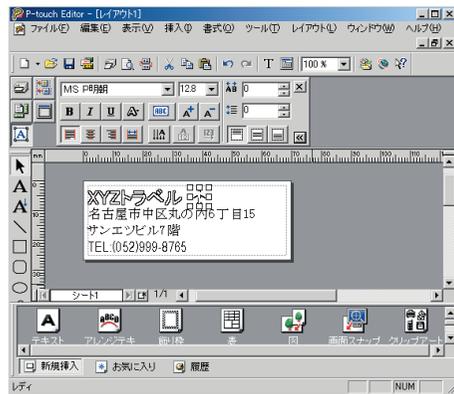


「カテゴリ」の「乗物・建築物」の中から「飛行機2」を選択し、**OK** をクリックします。「飛行機2」がレイアウトに挿入されます。



8. クリップアートの大きさと位置を調整します。

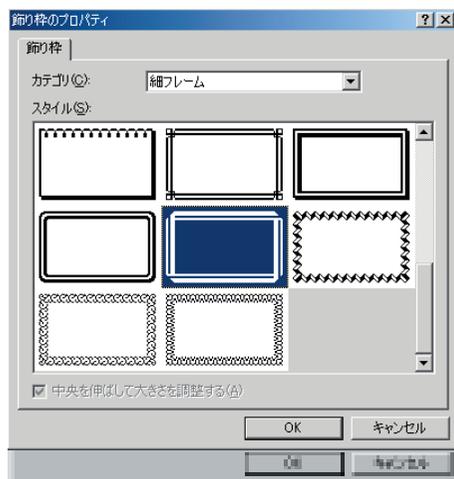
描画ツールバーの  をクリックし、  をドラッグして小さくします。小さくしたら、一旦選択し直してクリップアートを移動します。



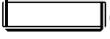
9. 飾り枠を選択します。

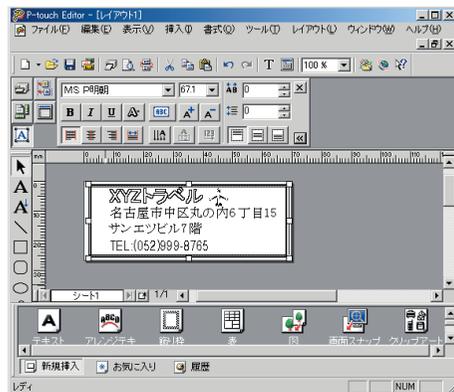
 を選択し、飾り枠のプロパティ画面を表示させます。

「カテゴリ」の「細フレーム」の中から  を選択し、 をクリックします。



10. レイアウトをフレームで囲みます。

描画ツールバーの  をクリックし、マウスをレイアウトのA点からD点へドラッグしてレイアウトを囲みます。手順9で選択した  の枠でレイアウトが囲まれます。

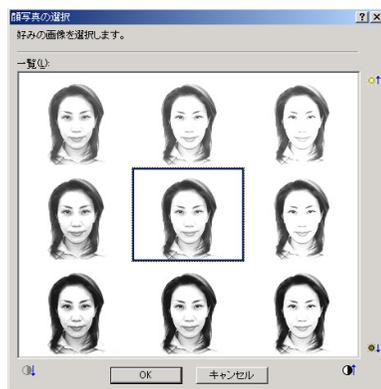


11. 印字します。

「ファイル」メニューから「印刷」を選択し、印刷画面を表示させます。「出力」で「スタンプ」を選択し  をクリックします。



5. 表示された9つのプレビューから、一番見映えの良い画像を選択し **OK** をクリックします。



6. 画像を確認し、 **OK** をクリックします。



7. レイアウトを確認します。修正する場合は  をクリックして  または画像をドラッグして修正します。



8. 「ファイル」メニューから「印刷」を選択し印刷画面を表示させます。

- ・「出力」メニューから「スタンプ」
- ・「オプション」メニューから「写真」

をそれぞれ選択したあと **印刷** をクリックすると印字を開始します。



注意：
顔写真エフェクトがかかった画像を含む場合は「写真」が初期設定されています。
写真データを含む印刷の場合は「写真を含むスタンプの設定（33 ページ）」を参照してください。

写真データを含むスタンプの設定

写真データを含むスタンプを作成する場合に、より細かい設定をすることができます。

Windows®の場合

1. 「ファイル」メニューの「印刷」を選択します。
印刷画面が表示されます。
2. **プロパティ(Y)...** をクリックします。
プロパティ画面が表示されます。



「ファイル」メニューの「プリンタの設定」を選択し、表示された画面で、**プロパティ(Y)...** をクリックしても同様です。



3. <グラフィック> タブをクリックします。

項目名	説明	初期設定	
ドキュメントの種類	ロゴ	ロゴが中心のスタンプを作成するときに選択します。	OFF
	テキスト	文字が中心のスタンプを作成するときに選択します。	ON
	テキスト + 写真	文字も写真もきれいに表現したいときに選択します。	OFF
	写真	写真が中心のスタンプを作成するときに選択します。	OFF
バージョン情報(A)...	P-touch Editor 4.0 のバージョン情報を表示します。		
初期値に戻す(D)	設定内容をすべて初期値に戻します。		

Macintosh の場合

1. プリントバーの **09A 38V** をクリックします。
印刷画面が表示されます。



「ファイル」メニューの「印刷」を選択しても同様です。



項目名	説明	初期設定	
メディア	スタンプ	スタンプを作成するときに選択します。	OFF
	IDラベル	印面確認カセットまたは印面表示ラベルを作成するときに選択します。	ON
ドキュメントの種類	ロゴ	ロゴが中心のスタンプを作成するときに選択します。	OFF
	テキスト	文字が中心のスタンプを作成するときに選択します。	ON
	テキスト + 写真	文字も写真もきれいに表現したいときに選択します。	OFF
	写真	写真が中心のスタンプを作成するときに選択します。	OFF
転送速度	パソコンとプリンタの間の転送速度を表示します。 変更する場合は、 をクリックして表示されたメニューから選択します。	57600 bps	
グラフィックス	グラフィックデータの詳細設定画面を表示します。		
プレビュー...	プレビュー画面を表示します。		
印刷	印刷を実行します。		

P-touch Editor でネーム印・ネーム6を作成する

P-touch Editor でネーム印・ネーム6を作成することができます。

Windows®の場合

1. 「ファイル」メニューの「プリンタ / 用紙の設定」を選択します。
プリンタ設定画面が表示されます。
2. <プリンタ設定>タブの「P-touch シリーズ」の名前で、「Brother Name Stamp」を選択します。



注意：

Brother Name Stamp ドライバがインストールされていないと選択することができません。

3. ページプロパティに「1000:10mm」「0600:6mm」というサイズが表示され、レイアウト画面にネーム印の印字可能範囲が表示されます。
4. データ作成後の作業はネーム印エディタを使用した場合と同じです。「ネーム印の作成」(70ページ)を参照してください。



注意：

「印刷」画面で「IDラベル」も選択できますが、ネーム印・ネーム6にはIDラベルがありませんので、選択しないでください。

文字数や文字の種類によって、製版が十分にできないことがあります。

MacOS 8.1 ~ 9.xの場合

1. 「アップル」メニューの「セレクト」を選択します。
2. セレクト画面左側のリストから「Brother Name Stamp」アイコンをクリックして選択します。



注意：

Brother Name Stamp ドライバがインストールされていないと選択することができません。

3. ページプロパティに「1000:10mm」「0600:6mm」というサイズが表示されます。
4. オートフォーマットからネーム印のレイアウトを選択します。
5. 画面に印字可能範囲を表す円が表示されます。



画面に表示される円は、実際に印字されるデータです。必要ないときはデータ作成後、円のみ選択して削除してから印刷してください。

印字可能範囲を超えているデータは、出力時に自動的にカットされます。

6. データ作成後の作業はネーム印エディタを使用した場合と同じです。「ネーム印の作成」(70ページ)を参照してください。



注意：

文字数や文字の種類によって、製版が十分にできないことがあります。

外字を使ったスタンプを作成する

Windows® 98 をご使用の方は、外字を使ったスタンプを作成することができます。

1. 「スタート」メニューの「プログラム」～「アクセサリ」～「外字エディタ」を選択します。
2. 「外字エディタ」で外字を作成し、作成したデータを P-touch Editor に取り込みます。



「外字エディタ」の使用方法に関しては、「外字エディタのヘルプ」を参照してください。

スタンプの作成

スタンプへの製版

P-touch Editor のレイアウトが作成できたら、実際にスタンプを製版します。

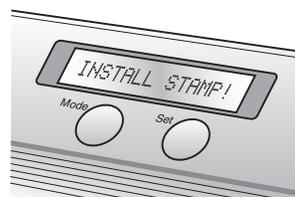


注意：

スタンプは焼き直しできません。

本体及びスタンプの使用環境により、埃などの影響で印字や製版に抜けが発生する恐れがあります。確認のため、スタンプを本体に挿入する前に、本体製版部のシャッターを開いて、印字内容のご確認及びスタンプの印面にゴミなどの異物が付着していないことを十分お確かめの上、製版してください。

1.  をクリックしたあと、SC-2000 の LCD が「INSTALL STAMP!」の表示になっていることを確認します。



スタンプカセットカバー

2. SC-2000 にスタンプパッドをセットします。

- 1) SC-2000 のスタンプカセットカバーをゆっくりと持ち上げて開け、レバーを手前に引いてフタを開きます。原稿シートがあることを確認してください。

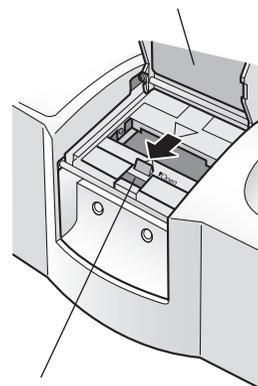


注意：

印刷された原稿シートには手を触れないでください。

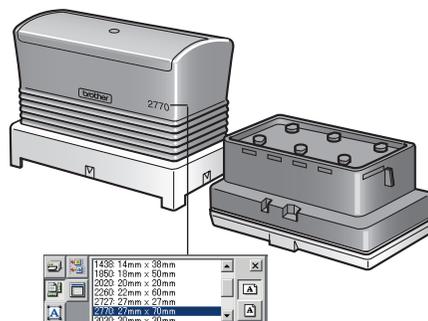


印刷した原稿シートを修正するには、SC-2000 の < Mode > ボタンを2回押します。LCDに「CANCEL」と表示されていることを確認し、< Set > ボタンを押すと、印刷した原稿シートが自動的に排出されます。再度、修正したデータを印刷してください。

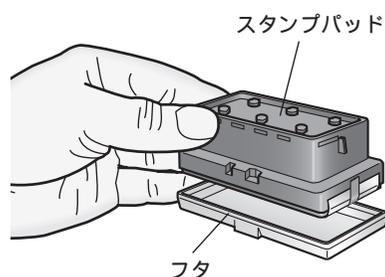


レバー

- 2) 適切なスタンプパッドを選択します。メニューで選択したスタンプのサイズと合っているか確認してください。



- 3) スタンプパッドからフタを取り外します。



スタンプパッド

フタ



注意：

- インクがパッドの表面に染み出ているスタンプパッドは使用しないでください。
- パッドを覆っている保護フィルムは、取り外さないままの状態ですC - 2000にセット(製版)してください。

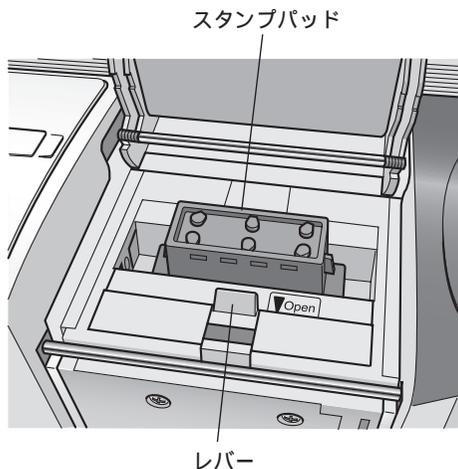


- 4) レバーを手前に引いてフタを開き、スタンプパッドをセットします。
フタの中央にある矢印に、スタンプパッド中央のノッチ部分がきちんとかみ合うようにセットします。

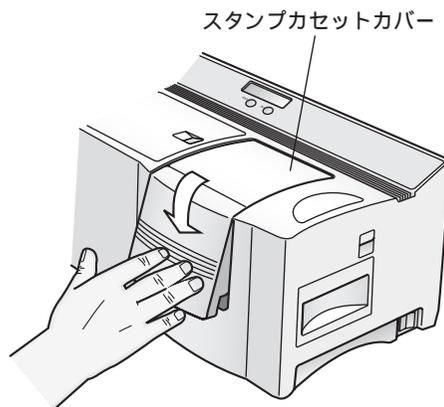


注意：

- スタンプパッドの表面が、印刷された原稿シートに水平に接しているか確認してください。



3. レバーを静かに閉じ、スタンプカセットカバーをゆっくりと閉めてしっかりロックします。
内部のキセノンランプがフラッシュします。

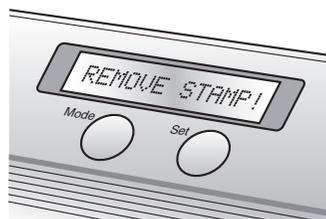


4. SC-2000のLCDに「REMOVE STAMP!」と表示されるまで、しばらくお待ちください。



注意：

- フラッシュは強い光を發しますので、直視しないでください。

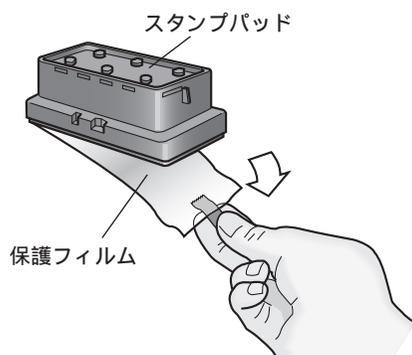


5. スタンプパッドを取り出します。
スタンプカセットカバーを開け、レバーを手前に引いてフタを静かに開き、スタンプパッドを取り出します。
SC-2000のLCDが「READY」の表示に変わり、原稿シートが本体の右側から排出されます。

スタンプの組み立て

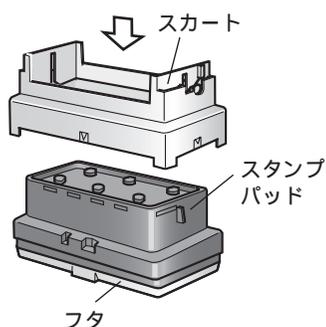
スタンプパッドへの製版が終了したら、スタンプを組み立てます。

1. スタンプパッドの印面に製版されていることを確認します。
2. スタンプパッドから保護フィルムを取り外します。



3. パッドにフタを取り付けます。
製版する前に、スタンプパッドから取り外したフタを再度取り付けます。

4. スタンプパッドにスカートを取り付けます。
スタンプパッドの上からスカートをかぶせ、スカートの下部を両手で持ち、しっかりとはめ込みます。



注意：

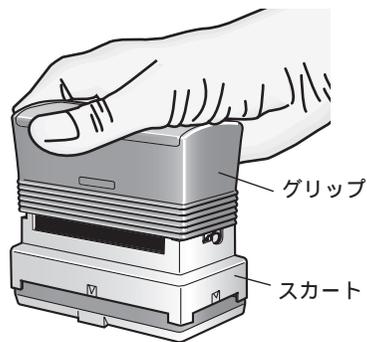
- スカートの最上部が、スタンプパッドの最上部よりも下にくるまではめ込んでください。
- はめ込んだ後に、スタンプパッドがスカート内で上下に自由に動くか確認してください。

5. グリップをスカートの上に取り付けます。
スカートを取り付けたスタンプパッドを水平な場所に置き、グリップをしっかりとはめ込みます。
スタンプ内のインクがパッドに浸透します。



注意：

- パッドの表面にインクを均等に広げるため、グリップを取り付けてから最低5分間はスタンプを垂直に立てたままにしてください。

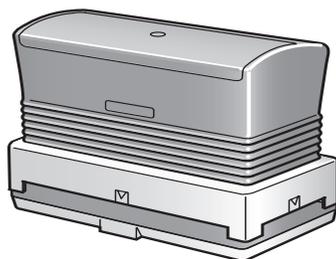


6. スタンプを組み立て後、パッドの表面にインクを浸透させるため30分～5時間放置します。
インクの浸透時間はスタンプのサイズによっても異なります（インクの平均浸透時間参照）が、室温の影響も受けません。浸透時間を最短にするため、暖かい場所に垂直に立てておいてください。



注意：

- 組み立て後にスタンプを倒したりすると、浸透時間が長引きます。





注意：
組み立て後にスタンプを逆さま、または横向きに置かないでください



インクの平均浸透時間（室温 25 の場合）

サイズ		時間
小	1212/1438/2020/1060	1 ~ 2 時間
中	2727/3030/4040/1850/2260	1 ~ 3 時間
大	2770/3458/4090	1 ~ 5 時間

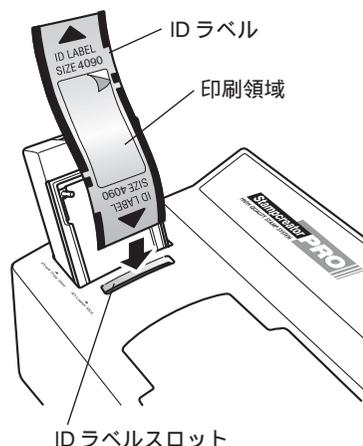
ID ラベルの作成

製版したスタンプと同じレイアウトをIDラベルに印刷し、組み立てたスタンプに貼り付けることができます。使用したいスタンプを見つけるときに、IDラベルが貼ってあると便利です。

1. 適切なサイズのIDラベルを選択します。
2. IDラベルを「IDラベル」の文字が正しく読める方を表側にし、IDラベルスロットに直接差し込みます。



注意：
IDラベルの印刷領域には手を触れないでください。



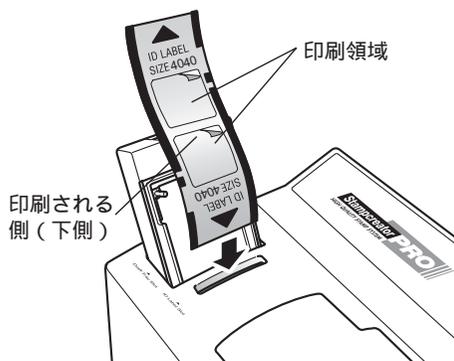
3. IDラベルに印刷します。

- 1) 「ファイル」メニューの「印刷」を選択します。
印刷画面が表示されます。

- 2) 「IDラベル」を選択し、**OK** をクリックします。
IDラベルにレイアウトが印刷されます。



IDラベル(1212/2020/2727/3030/4040/1060/1438)には、1枚のラベルに2箇所印刷領域があります。レイアウトが印刷されるのは下側になる印刷領域です。
上側になる未使用印刷領域は、再度使用することができます。
(再度使用する場合、差し込むときに未使用印刷領域が下側になるようにしてください。)



3) 印刷された ID ラベルが、ID ラベル / 原稿シート 排出口から自動的に排出されます。

4. ID ラベルをはがし、グリップに貼り付けます。

5. ID ラベルの上に ID ラベルカバーを貼り付けます。

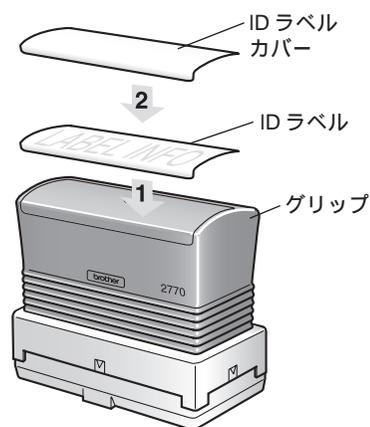


注意：

ID ラベルに印刷されたイメージは傷、溶剤、化学薬品によって変質します。耐久性を高めるため、ID ラベルの上にはきれいな ID ラベルカバーを貼り付けてください。



4090/3458/4040 サイズのスタンプには、L 字形の ID ラベルもあります。L 字形の ID ラベルをグリップに貼り付ける場合は、短い方を先端に貼り付け、残りをグリップの上面に貼り付けてください。



Stampcreator Express

Stampcreator Express のインストール ● ● ● ●

付属の CD-ROM を使って、Stampcreator Express のインストールを行います。
インストールでは、次の 2 種類のプログラムをインストールします。

- ・ Stampcreator Express
- ・ SC-2000 ドライバ

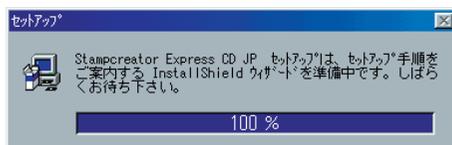
Stampcreator Express のインストール (Windows® 98/98SE/Me/2000PRO/XP)

1. ハードディスクから Windows® 98/98SE/Me/2000PRO/XP を起動します。
2. Windows® 98/98SE/Me/2000PRO/XP が立ち上がったら 付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。自動的にインストール項目の選択画面が表示されます。
3.  をクリックします。

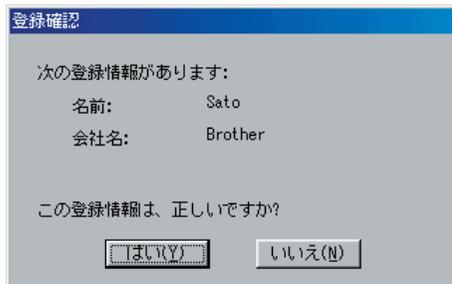
InstallShield ウィザードが起動し、プログレスバーが 100% になるとようこそ画面が表示されます。

4. 内容を確認し、よろしければ  をクリックします。

5. ユーザー情報を入力し、 をクリックします。Windows® 98/98SE/Me/2000PRO/XP にユーザー情報が登録されている場合は、その情報が表示されます。



6. 表示されている内容で良い場合は、**はい(Y)** をクリックします。
修正する場合は **いいえ(N)** をクリックし、表示されたユーザー情報の情報画面で修正します。



7. **次へ(N) >** をクリックします。
プログラムのインストールを開始します。



8. プリンタドライバのインストール質問画面が表示されます。
はい(Y) をクリックします。



9. **次へ(N) >** をクリックします。



10. プリンタが接続されているポートを選択します。
シリアルポートに接続している場合は、「シリアルポート (COM)」を選択します。パラレルポートに接続している場合は、「パラレルポート(LPT)」を選択します。
次へ(N) > をクリックします。

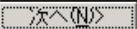


11. Windows® 2000PRO/XPで、シリアルポートに接続してご使用の場合のみ必要な手順
P-touch専用のポートモニタ(PTCOM)を追加する必要があるため、**追加(A)...** をクリックします。(すでにPTCOMが追加されている場合は **次へ(N) >** をクリックし、手順12. はとばしてください。



- 12.** Windows® 2000PRO/XPで、シリアルポートに接続してご使用の場合のみ必要な手順
 ポートはPTCOMn:(nは整数)の中で、SC-2000が接続されているポート(COM1:に接続されているときはPTCOM1:、COM2:に接続されているときはPTCOM2:)を選択して、をクリックします。

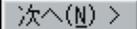


- 13.** プリンタが接続されているポートを選択し、をクリックします。
 ポートはPTCOMn:(nは整数)またはLPTn:(nは整数)の中で、SC-2000が接続されているポート(COM1:に接続されているときはPTCOM1:、COM2:に接続されているときはPTCOM2:)を選択します。
 (Windows® 2000PRO/XP をご使用の場合は、手順 12. で追加したポートを選択します。)



- 14.** 内容を確認し、よろしければをクリックします。
 インストールを開始します。



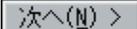
- 15.** インストールが完了したらをクリックします。



ボーレートを変更する場合



注意：
 ボーレートの変更は、プリンタの接続されているポートで「シリアルポート」を選択したときのみ行うことができます。

- 1) 「ボーレート変更ウィザードを起動する」のチェックボックスをチェックし、をクリックします。



- 2) プリンタが接続されているポートとシリアルポートの表示が
あることを確認し、**次へ(N) >** をクリック
します。



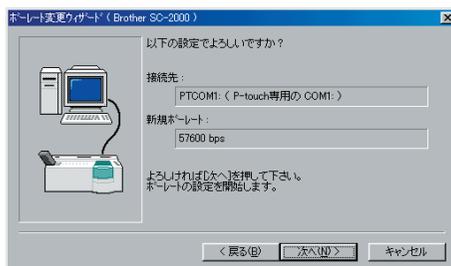
- 3) 使用するボーレートを
選択し、**次へ(N) >** をクリック
します。



注意：

- 通常は「57600bps」を選択しますが、パソコンによって、57600bpsをサポートしていない場合があります。この場合は、パソコンの説明書を参照して最大のボーレートを選択してください。
- 「57600bps」以外のボーレートを選択した場合は、必ずSC-2000本体の設定も変更してください。変更方法は以下手順5)を参照してください。

- 4) 内容を確認し、よろしければ **次へ(N) >** をクリック
します。
修正する場合は、**< 戻る(B)** をクリックして前の画面
に戻ります。



- 5) PC 側のボーレート設定変更完了画面が表示されます。
以下の手順に従って、SC-2000 本体側のボーレートを
変更します。
- a. SC-2000 の < Mode > ボタンを押し、「BAUD RATE」を選択します。
 - b. < Set > ボタンを押します。
 - c. 現在のボーレートがLCDに表示されます。
< Mode > ボタンを、PCのボーレートと同じ設定に
なるまで押します。
 - d. < Set > ボタンを押します。



- 6) SC-2000 本体側の変更が終わったら **次へ(N) >** をク
リックします。

16. **完了** をクリックします。
ドライバのセットアップ完了画面が表示されます。



17. **完了** をクリックします。



18. パソコンから CD-ROM を取り出し、「はい、直ちにコンピュータを再起動します。」を選択し、**終了** をクリックします。



注意：

訂正印またはスタンプの2727サイズを作成する場合は、「初めて訂正印・2727サイズスタンプを作成する場合」(102 ページ)を参照してください。

基本操作

ここでは Stampcreator Express 使い方の流れを、例を使って簡単に説明します。また、スタンプの組み立てかたについても説明します。

Stampcreator Express の起動と終了

Stampcreator Express の起動

スタートメニューから「Stampcreator Express」～「Stampcreator Express」を選択し、エディタを起動します。

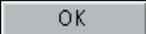


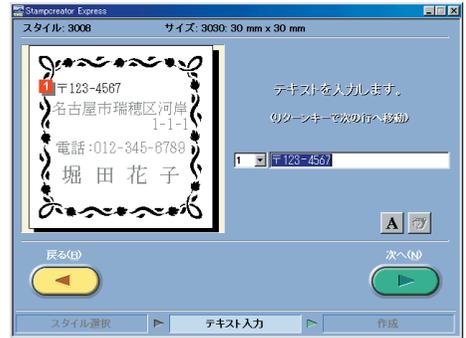
注意：

Stampcreator Express を起動するときにメモリが十分確保されていない場合や、エディタ操作中にメモリが不足した場合に、エラーメッセージが表示されます。 をクリックし、他に開いているアプリケーションを閉じたり、不要になったファイルを削除するなどして、メモリを確保してから、エディタを起動し直してください。

Stampcreator Express の終了

Stampcreator Express のクローズボックスをクリックし、Stampcreator Express を終了します。

4.  をクリックします。
テキスト入力画面が表示されます。

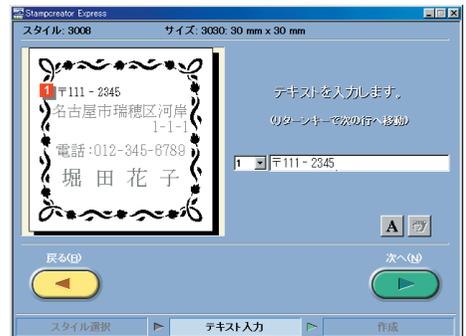


手順3.のカテゴリで“10.円周テキスト”を選択した場合

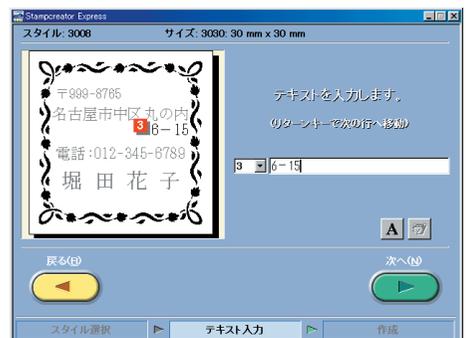
- 1) テキスト入力画面の右上に  が表示されます。
- 2)  をクリックすると、    が表示されます。
   で円周テキストのレイアウトを編集することができます。また、 で編集したレイアウトを保存することができます。



5. テキストを変更します。
「行」リストで“1”を選択し、「入力」テキストボックスに“〒111-2345”と入力します。



リターンキーを押して次の行へ移行し、2、3行目も同様にテキストを変更します。

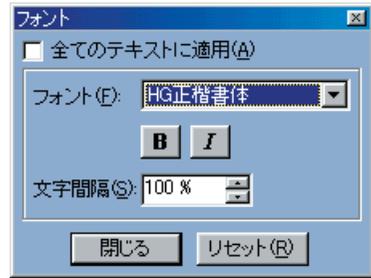


6. 書体を変更します。

A をクリックしてフォントプロパティを表示させます。
「フォント」一覧で“HG 正楷書体”を選択します。



B でボールド、**I** でイタリックを選択することができます。また、「文字間隔」で、-100 ~ 300%まで文字間を調整することもできます。



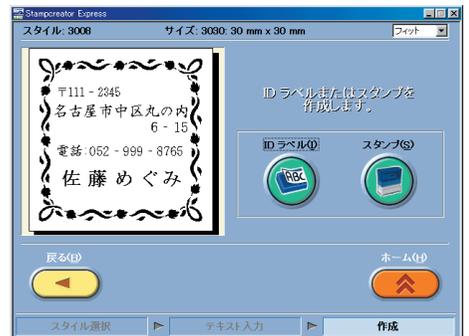
7. 4、5行目も同様にテキストと書体を変更します。 4行目に“電話：052-999-8765”と入力し、書体を“HG 正楷書体”に変更します。5行目に“佐藤めぐみ”と入力し、書体を“MS P 明朝”のボールドに変更します。



8. をクリックします。 作成画面が表示されます。



レイアウトを修正する場合は  をクリックし、テキスト入力画面で修正します。



9. 「IDラベルまたはスタンプを作成します。」で を選択し、クリックします。 スタンプサイズ確認画面が表示されます。 作成するスタンプのサイズがよろしければ をクリックします。





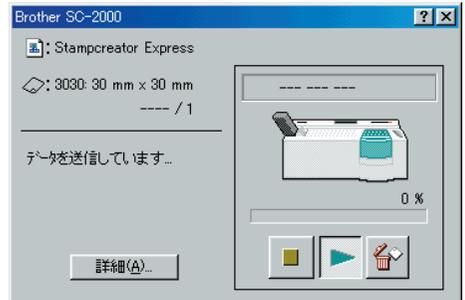
ID ラベルに印字するときは  をクリックしてください。

ID ラベルのサイズと、SC-2000 に ID ラベルが挿入されているか確認する画面が表示されます。サイズ確認をし、SC-2000 に ID ラベルを挿入したら  をクリックします。



- 10.** 印字が開始されます。
コンピュータから SC-2000 にデータが送信されます。

以降は SC-2000 でのスタンプの作成になります。
P-touch Editor の「スタンプの作成」(36 ページ) を参照してスタンプを作成してください。



P-touch Editor Ver.3.1 のインストール●●●●●

(Windows® 98/98SE/Me/2000PRO/XP)

付属の CD-ROM を使って、P-touch Editor のインストールを行います。
P-touch Editor Ver.3.1 は Stampcreator Express のテンプレートを自作される場合のみ必要となります。

インストールでは、次の 3 種類のプログラムをインストールします。

- ・ P-touch Editor
- ・ SC-2000 ドライバ
- ・ マニュアル

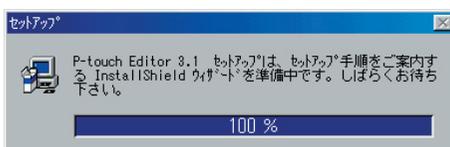
1. ハードディスクから Windows® 98/98SE/Me/2000PRO/XP を起動します。
2. Windows® 98/98SE/Me/2000PRO/XP が立ち上がったら 付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。自動的にインストール項目の選択画面が表示されます。

3.  をクリックします。

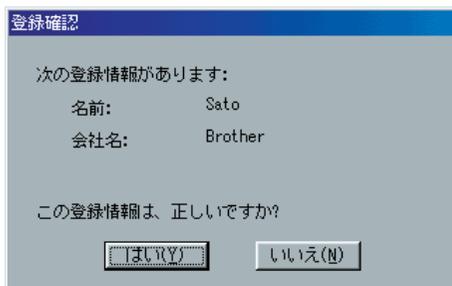
InstallShield ウィザードが起動し、プログレスバーが 100% になるとようこそ画面が表示されます。

4. 内容を確認し、よろしければ **次へ(N) >** をクリックします。

5. ユーザー情報を入力し、**次へ(N) >** をクリックします。Windows® 98/98SE/Me/2000PRO/XP にユーザー情報が登録されている場合は、その情報が表示されます。



6. 表示されている内容で良い場合は、**はい(Y)**をクリックします。
修正する場合は **いいえ(N)** をクリックし、表示されたユーザー情報の情報画面で修正します。



7. インストール方法を選択し、**次へ(N) >** をクリックします。すべてのプログラムをインストールするためには、ハードディスクに60Mバイトの空き容量が必要です。容量に問題がない場合は「標準」を選択してください。プログラムのインストールを開始します。



- 「標準」または「コンパクト」を選択した場合
「標準」または「コンパクト」を選択し、**次へ(N) >** をクリックすると、インストールを開始します。



- 「カスタム」を選択した場合
「カスタム」を選択すると、必要な項目のプログラムだけをインストールすることができます。チェックマーク ✓ がついている項目がインストールされます。✓ をクリックして になると、そのプログラムはインストールされません。



1) インストールするプログラムを選択し、**次へ(N) >** をクリックします。

- ・エディタ：P-touch Editorのメインプログラム
- ・クリップアート：P-touch Editor用のクリップアート集
- ・オートフォーマット：オートフォーマット集
- ・フォント：フォントファイル
- ・ヘルプ：P-touch Editorのヘルプファイル
- ・マニュアル

また、**変更...**が表示されていない通常表示の場合は、サブコンポーネントがあることを表しています。**変更...**をクリックするとサブコンポーネントの選択画面が表示されます。チェックマーク✓が付いているものだけをインストールすることができます。ただし、インストールしないものがある場合、その機能を使えなくなりますのでご注意ください。

次へ(N) >をクリックすると、オプションの選択画面に戻ります。

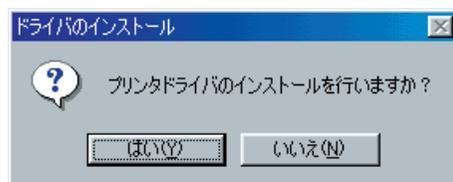
2) **次へ(N) >**をクリックすると、プログラムのインストールを開始します。

注意：

インストール中は、CD-ROMをドライブから絶対に取り出さないでください。

8. プリンタドライバのインストール質問画面が表示されます。

はい(Y) をクリックします。



9. **次へ(N) >** をクリックします。

次へ(N) >



10. プリンタが接続されているポートを選択します。シリアルポートに接続している場合は、「シリアルポート(COM)」を選択します。パラレルポートに接続している場合は、「パラレルポート(LPT)」を選択します。

次へ(N) > をクリックします。



11. Windows® 2000PRO/XPで、シリアルポートに接続してご使用の場合のみ必要な手順

P-touch専用のポートモニタ(PTCOM)を追加するため、**追加(A)...** をクリックします。(すでにPTCOMが追加されている場合は**次へ(N) >** をクリックし、手順12.はとばしてください。



- 12.** Windows® 2000PRO/XPで、シリアルポートに接続してご使用の場合のみ必要な手順
 ポートはPTCOMn:(nは整数)の中で、SC-2000が接続されているポート(COM1:に接続されているときはPTCOM1:、COM2:に接続されているときはPTCOM2:)を選択して、をクリックします。



- 13.** プリンタが接続されているポートを選択し、をクリックします。
 ポートはPTCOMn:(nは整数)またはLPTn:(nは整数)の中で、SC-2000が接続されているポート(COM1:に接続されているときはPTCOM1:、COM2:に接続されているときはPTCOM2:)を選択します。
 (Windows® 2000PRO/XP をご使用の場合は、手順 12. で追加したポートを選択します。)



- 14.** 内容を確認し、よろしければ  をクリックします。
 インストールを開始します。



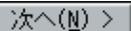
- 15.** インストールが完了したら  をクリックします。



ボーレートを変更する場合

注意：

ボーレートの変更は、プリンタの接続されているポートで「シリアルポート」を選択したときのみ行うことができます。

- 1) 「ボーレート変更ウィザードを起動する」のチェックボックスをチェックし、 をクリックします。



- 2) プリンタが接続されているポートとシリアルポートの表示がされていることを確認し、**次へ(N) >** をクリックします。



- 3) 使用するボーレートを選択し、**次へ(N) >** をクリックします。



注意：

- 通常は「57600bps」を選択しますが、パソコンによって、57600bpsをサポートしていない場合があります。この場合は、パソコンの説明書を参照して最大のボーレートを選択してください。
- 「57600bps」以外のボーレートを選択した場合は、必ずSC-2000本体の設定も変更してください。変更方法は以下手順5)を参照してください。

- 4) 内容を確認し、よろしければ**次へ(N) >** をクリックします。
修正する場合は、**< 戻る(B)** をクリックして前の画面に戻ります。



- 5) PC 側のボーレート設定変更完了画面が表示されます。以下の手順に従って、SC-2000 本体側のボーレートを変更します。

- a. SC-2000 の < Mode > ボタンを押し、「BAUD RATE」を選択します。
- b. < Set > ボタンを押します。
- c. 現在のボーレートがLCDに表示されます。
< Mode > ボタンを、PCのボーレートと同じ設定になるまで押します。
- d. < Set > ボタンを押します。

- 6) SC-2000 本体側の変更が終わったら **次へ(N) >** をクリックします。



16. **完了** をクリックします。
ドライバのセットアップ完了画面が表示されます。



17. **完了** をクリックします。



18. パソコンから CD-ROM を取り出し、「はい、直ちにコンピュータを再起動します。」を選択し、**終了** をクリックします。



注意：
訂正印またはスタンプの 2727 サイズを作成する場合は、「初めて訂正印・2727 サイズスタンプを作成する場合」(102ページ)を参照してください。

ネーム印エディタ

ネーム印エディタのインストール

付属の CD-ROM を使って、ネーム印エディタのインストールを行います。
インストールでは、次の 2 種類のプログラムをインストールします。

- ・ネーム印エディタ
- ・ネーム印ドライバ



ネーム印作成ビデオについて：

本体同梱の CD-ROM には、ネーム印作成の手順を動画を使ってわかりやすく説明した「ネーム印作成ビデオガイド」を添付しています。
ソフトウェアのインストール後、ネーム印の作成に取りかかる前にご覧いただくことをおすすめします。

ネーム印エディタのインストール (Windows® 98/98SE/Me/2000PRO/XP)

1. ハードディスクから Windows® 98/98SE/Me/2000 PRO/XP を起動します。

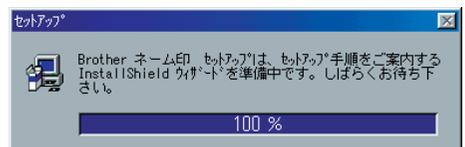
2. Windows® 98/98SE/Me/2000PRO/XP が立ち上がったら
付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。
自動的にインストール項目の選択画面が表示されます。

3.  をクリックします。

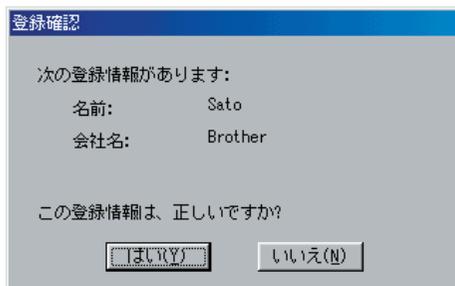
InstallShieldウィザードが起動し、プログレスバーが100%
になるとようこそ画面が表示されます。

4. 内容を確認し、よろしければ  をクリックし
ます。

5. ユーザー情報を入力し、 をクリックします。
Windows® 98/98SE/Me/2000PRO/XP にユーザー情報が
登録されている場合は、その情報が表示されます。



6. 表示されている内容で良い場合は、**はい(Y)**をクリックします。
修正する場合は **いいえ(N)** をクリックし、表示されたユーザー情報の情報画面で修正します。



7. インストール方法を選択し、**次へ(N) >** をクリックします。すべてのプログラムをインストールするためには、ハードディスクに60Mバイトの空き容量が必要です。容量に問題がない場合は「標準」を選択してください。プログラムのインストールを開始します。



- 「標準」または「コンパクト」を選択した場合
「標準」または「コンパクト」を選択し、**次へ(N) >** をクリックすると、インストールを開始します。



- 「カスタム」を選択した場合
「カスタム」を選択すると、必要な項目のプログラムだけをインストールすることができます。チェックマーク ✓がついている項目がインストールされます。✓をクリックして になると、そのプログラムはインストールされません。



- 1) インストールするプログラムを選択し、**次へ(N) >** をクリックします。
 - ・エディタ：ネーム印エディタのメインプログラム
 - ・ヘルプ：ネーム印エディタのヘルプファイル

また、**変更...** が表示されていない通常表示の場合は、サブコンポーネントがあることを表しています。**変更...** をクリックするとサブコンポーネントの選択画面が表示されます。チェックマーク✓が付いているものだけをインストールすることができます。ただし、インストールしないものがある場合、その機能を使えなくなりますのでご注意ください。**次へ(N) >** をクリックすると、オプションの選択画面に戻ります。

- 2) **次へ(N) >** をクリックすると、プログラムのインストールを開始します。



注意：
インストール中は、CD-ROM をドライブから絶対に取り出さないでください。

8. **次へ(N) >** をクリックします。



9. プリンタが接続されているポートを選択します。シリアルポートに接続している場合は、「シリアルポート(COM)」を選択します。パラレルポートに接続している場合は、「パラレルポート(LPT)」を選択します。**次へ(N) >** をクリックします。



10. プリンタが接続されているポートを選択し、**次へ(N) >** をクリックします。ポートはPTCOMn:(nは整数)またはLPTn:(nは整数)の中で、SC-2000が接続されているポート(COM1:に接続されているときはPTCOM1:、COM2:に接続されているときはPTCOM2:)を選択します。



11. 内容を確認し、よろしければ**次へ(N) >** をクリックします。インストールを開始します。



12. インストールが完了したら **次へ(N) >** をクリックします。



ボーレートを変更する場合



注意：
ボーレートの変更は、プリンタの接続されているポートで「シリアルポート」を選択したときのみ行うことができます。

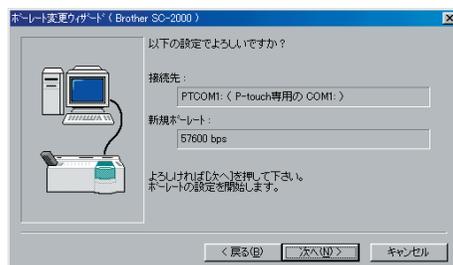
- 1) 「ポート変更ウィザードを起動する」のチェックボックスをチェックし、**次へ(N) >** をクリックします。
- 2) プリンタが接続されているポートとシリアルポートの表示が確認されていることを確認し、**次へ(N) >** をクリックします。
- 3) 使用するボーレートを選択し、**次へ(N) >** をクリックします。



注意：

- 通常は「57600bps」を選択しますが、パソコンによって、57600bpsをサポートしていない場合があります。この場合は、パソコンの説明書を参照して最大のボーレートを選択してください。
- 「57600bps」以外のボーレートを選択した場合は、必ずSC-2000本体の設定も変更してください。変更方法は以下手順5)を参照してください。

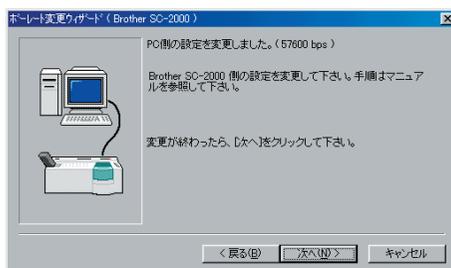
- 4) 内容を確認し、よろしければ **次へ(N) >** をクリックします。
修正する場合は、**< 戻る(B)** をクリックして前の画面に戻ります。



5) PC側のボーレート設定変更完了画面が表示されます。以下の手順に従って、SC-2000本体側のボーレートを変更します。

- a. SC-2000の< Mode > ボタンを押し、「BAUD RATE」を選択します。
- b. < Set > ボタンを押しします。
- c. 現在のボーレートがLCDに表示されます。
< Mode > ボタンを、PCのボーレートと同じ設定になるまで押しします。
- d. < Set > ボタンを押しします。

6) SC-2000本体側の変更が終わったら **次へ(N) >** をクリックします。



13. **完了** をクリックします。
ドライバのセットアップ完了画面が表示されます。



14. **完了** をクリックします。



15. パソコンから CD-ROM を取り出し、「はい、直ちにコンピュータを再起動します。」を選択し、**終了** をクリックします。

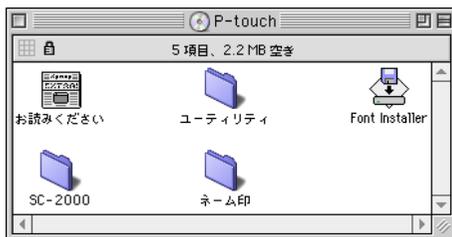


注意：

訂正印またはスタンプの2727サイズを作成する場合は、「初めて訂正印・2727サイズスタンプを作成する場合」(102ページ)を参照してください。

ネーム印エディタのインストール(MacOS 8.1 ~ 9.x)

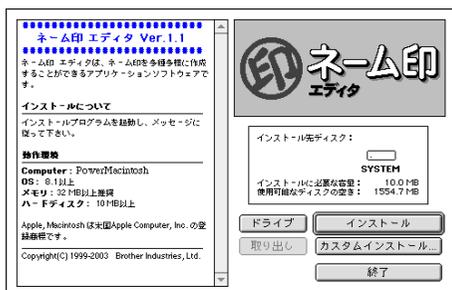
1. Macintosh を起動します。
2. Macintoshが立ち上がったら付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
3. 「P-touch」アイコンをダブルクリックし、表示された「P-touch」ウィンドウの「ネーム印」アイコンをダブルクリックします。



4. 「ネーム印」ウィンドウの「ネーム印 Ver.1.1 Installer」アイコンをダブルクリックします。

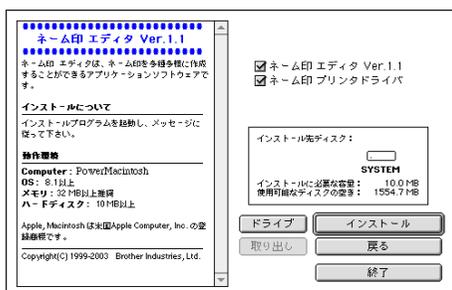


5. インストール方法を選択します。
 をクリックすると、最低限必要なプログラムのインストールが開始されます。その時、ハードディスクには約 10M バイトの空き容量が必要です。



- をクリックすると、インストールするプログラムを選択するダイアログが表示されます。チェックマーク✓が付いている項目がインストールされます。

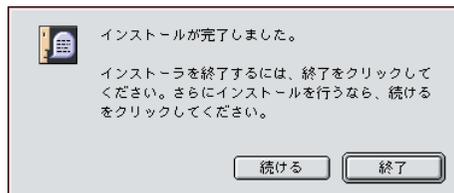
✓をクリックして にすると、そのプログラムはインストールされません。インストールするプログラムを選択し、 をクリックします。



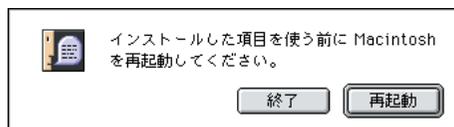
6. インストールが開始されます。



7. インストールが終了するとインストール完了画面が表示されます。**終了**をクリックします。



8. パソコンの再起動を促す画面が表示されます。**再起動**をクリックします。



プリンタドライバの選択 (MacOS 8.1 ~ 9.x)

1. 「アップル」メニューの「セクタ」を選択します。



2. セクタ画面左側のリストから「Brother Name Stamp」アイコンをクリックし、ドライバを選択します。

3. セクタ画面の右側のリストからSC-2000本体を接続したポートを選択します。

4. 設定を終了したら、左上にあるクローズボックスをクリックします。



基本操作

ここではネーム印エディタの使い方の流れを、例を使って簡単に説明します。また、ネーム印スタンプの組み立てかたについても説明します。

ネーム印エディタの起動と終了

ネーム印エディタの起動

スタートメニューから「Brother ネーム印」～「Brotherネーム印」を選択し、エディタを起動します。



注意：

ネーム印エディタを起動するときメモリが十分確保されていない場合や、エディタ操作中にメモリが不足した場合に、エラーメッセージが表示されます。をクリックし、他に開いているアプリケーションを閉じたり、不要になったファイルを削除するなどして、メモリを確保してから、エディタを起動し直してください。

エディタの終了

ネーム印エディタのクローズボックスをクリックし、ネーム印エディタを終了します。

ネーム印のレイアウト

簡単な機能を使って、ネーム印のレイアウトを作成してみましょう。

【例】



カテゴリ : ネーム印
形式 : 1 : 苗字 (縦)
書体 : HG 正楷書体

1. ネーム印エディタを起動します。
印面形式選択画面が表示されます。



2. カテゴリの **ネーム印** をクリックし、形式の「1 : 苗字 (縦)」を選択し、**次へ(N) >** をクリックします。
文字入力画面が表示されます。



3. 「入力」テキストボックスに“さとう”と入力し、変換キーを押して“佐藤”に変換します。
「印刷プレビュー領域」に“佐藤”が表示されます。



印刷プレビュー領域

4. **次へ(N) >** をクリックします。
印面作成画面が表示されます。



小サイズ印刷プレビュー領域



- 微調整が必要なときは **微調整(A)...** をクリックし、微調整画面で文字の大きさや位置を調整します。(86 ページ参照)
- 作成したレイアウト (形式、文字、書体、サイズなど) を保存するときは、微調整画面の **レイアウトの保存(S)...** をクリックします。形式選択画面の「オリジナル印」の「形式」一覧に保存されます。(89 ページ参照)

5. 「小サイズ印刷プレビュー領域」で、スタンプの仕上がりを確認します。

6. SC-2000 本体に原稿シートをセットし、**作成(P)** をクリックします。
作成したレイアウトが原稿シートに印刷され、SC-2000 の LCD に「READY」「LOADING...」「RECEIVING...」「PRINTING...」「CHARGING...」「INSTALL STAMP!」の順にメッセージが表示されます。



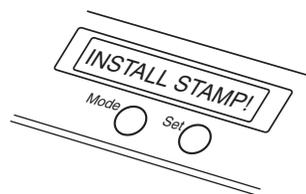
- P-touch Editor を使用して、名前だけでなく、イラスト入りやおもしろいレイアウトのネーム印を作成することもできます。(34 ページ参照)
P-touch Editor でレイアウトを作成し、プリンタの設定で「Brother Name Stamp」を選択すると、ネーム印に製版されます。
- Windows® 98/98SE/Me/2000PRO/XP をご使用の方は、「プログラム」～「アクセサリ」～「外字エディタ」で外字を作成し、その外字を取り込んでネーム印を作成することもできます。

ネーム印の作成

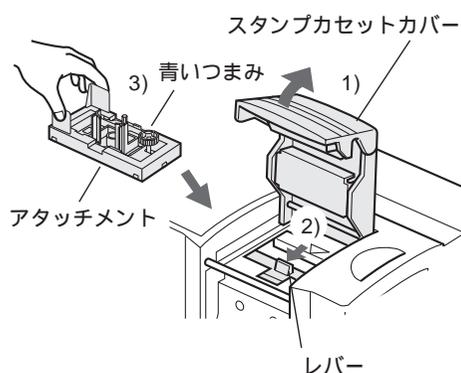
ネーム印の製版

ネーム印スタンプのレイアウトが作成できたら、実際にネーム印を製版します。

1.  をクリックしたあと、SC-2000 の LCD が「INSTALL STAMP!」の表示になっていることを確認します。



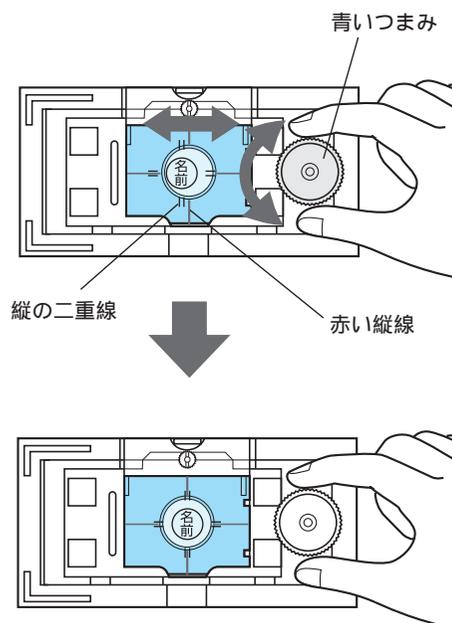
2. SC-2000 本体にアタッチメントをセットします。
SC-2000 のスタンプカセットカバーを開け、レバーを手前に引いてフタを開きます。
ネーム印の原稿シートがあることを確認します。アタッチメントの青いつまみが右側にくる向きにし、レバーを押さえながら、アタッチメントを奥(下)までしっかりとセットします。



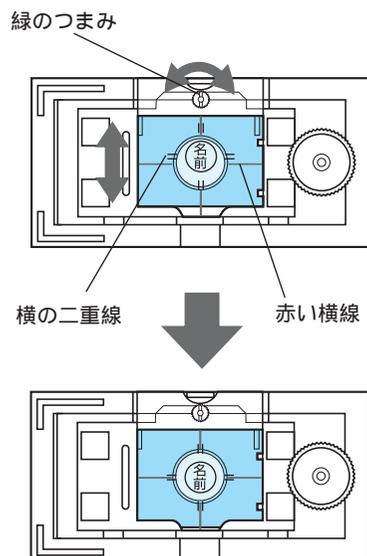
注意：

- ネーム印は、ネーム印用アタッチメント（ホワイトグレー）で製版を行ってください。訂正印は、ブラザー ネーム 6 専用アタッチメント（ブルーグレー）で製版を行ってください。
- 印刷された原稿シートには手を触れないでください。

3. 原稿シートとアタッチメントの水平位置を調整します。
原稿シートの縦の 2 重線の間、アタッチメントの赤い縦線が揃うように、青いつまみを回して調整します。
(スタンプカセットカバーを開けたまま、真上から見てください。)



4. 原稿シートとアタッチメントの垂直位置を調整します。
原稿シートの横の2重線の中に、アタッチメントの赤い横線が揃うように、緑のつまみを回して調整します。
(スタンプカセットカバーを開けたまま、真上から見てください。)



注意：

原稿シートとアタッチメントとの調整について
アタッチメントによる原稿シートとの位置の調整は、印面の円の中心に印影を調整するための作業です。調整のバラツキによっては、印面の円の中心に印影がこない場合がありますが、印影の円が、インメンキャップの中に入っていれば捺印に影響はありません。



実使用上問題ありません



もう一度作り直してください
(円の外枠が欠けています)

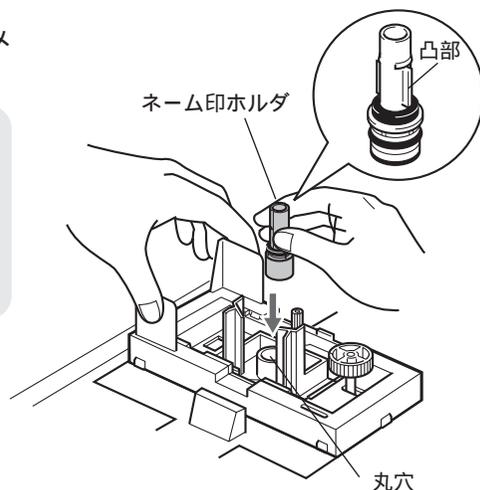
5. 製版します。

- 1) ネーム印ホルダの凸部が横になるようにし、アタッチメントの丸穴の奥までしっかりと入れます。



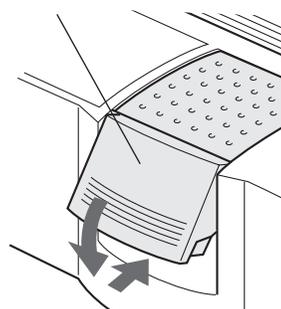
注意：

ネーム印ホルダを製版する前に、印面表面に貼り付けてある保護フィルムをはがさないでください。印面表面の保護フィルムにごみなどをつけないでください。ごみなどが付いたときは、眼鏡拭きで保護フィルムの表面を拭いてください。



- 2) SC-2000のスタンプカセットカバーを開けて、しっかりロックします。(内部のキセノンランプがフラッシュします。)

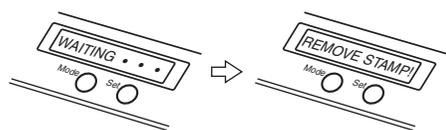
スタンプカセットカバー



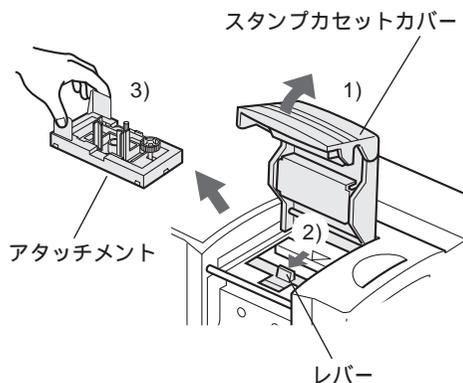
- 3) SC-2000 本体の LCD に「REMOVE STAMP!」と表示されるまで、しばらくお待ちください。



注意：
フラッシュは強い光を発生しますので、直視しないでください。キセノンランプのフラッシュが終了するまで、スタンプカセットカバーを開けないでください。



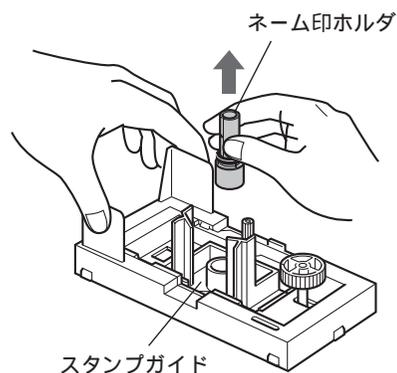
- 6.** アタッチメントを取り出します。スタンプカセットカバーを開け、レバーを手前に引いてフタをゆっくりを開き、アタッチメントを取り出します。SC-2000 本体の LCD が「READY」の表示に変わり、原稿シートが本体の右側から排出されます。



- 7.** ネーム印ホルダを取り外します。ネーム印ホルダをアタッチメントから取り外します。



注意：
スタンプガイド(透明)に汚れが付いたときは、柔らかい布で拭きとってください。



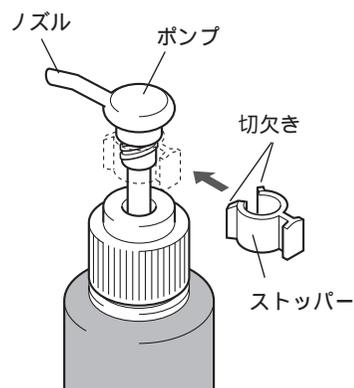
インク注入器のセット方法

1. ノズルを反時計回りに回し、ポンプを上へ上げます。
2. 付属のストッパーを、切欠きを上にしてイラストのように取り付けます。
3. インクが出るまでポンプを 10 数回空押しします。



注意：

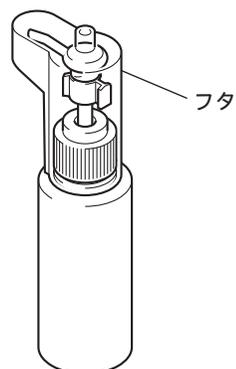
- 空押しするときは、ノズルにティッシュをあてて最初に出るインクを受けてください。
- 空押ししたときにインクが飛び出すことがあります。あまり勢いよく押さないでください。



4. ノズルに付いたインクをティッシュなどで拭き取り、付属のフタを取り付けます。



注意：
インク注入器を使用しないときは、付属のフタを取り付けてください。



ネーム印の組み立て

ネーム印の製版が終わったら、ネーム印を組み立てます。

1. ネーム印ホルダの印面が製版されていることを確認します。



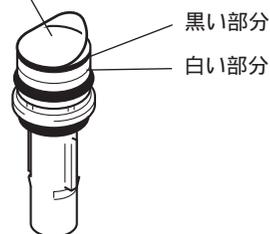
注意：
ネーム印用アタッチメント（ホワイトグレー）で製版を行ってください。

2. 印面表面の保護フィルムをはがします。

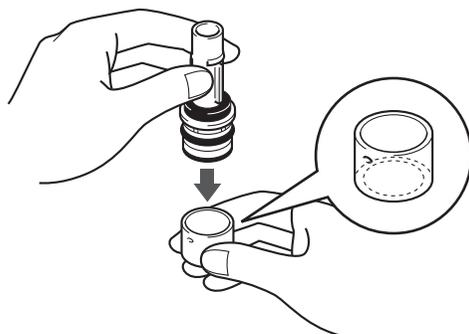


注意：
印面の黒い部分と白い部分をはがさないでください。また、印面とネーム印ホルダもはがさないでください。

保護フィルム



3. 印面にインメンキャップを取り付けます。
「インメンキャップ」と表示されている袋の中からインメンキャップを取り出し、印面にインメンキャップを奥までしっかりと押し込みます。

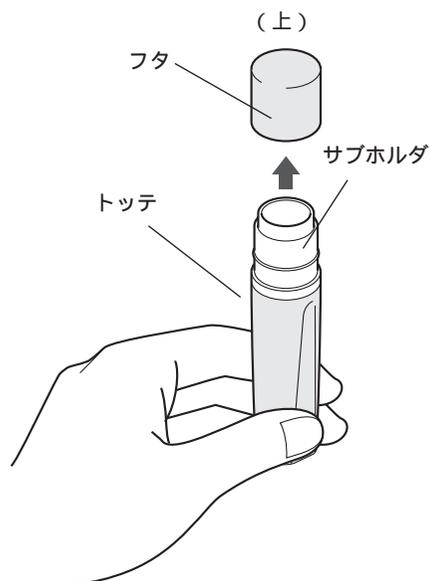


4. トッテのフタ側を上向きにし、トッテのフタをはずします。

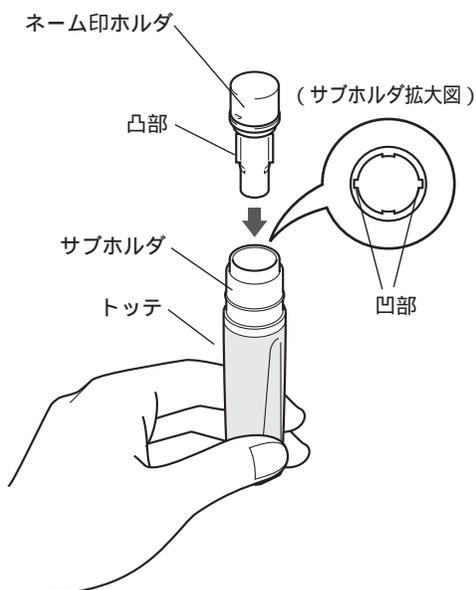


注意：

トッテのサブホルダの中には、スカートとバネが入っています。フタ側を下向きにしたままフタをはずすと、スカートとバネが落ちますので、フタをはずすときは必ずフタ側を上向きにしてください。



- #### 5. ネーム印ホルダをトッテに取り付けます。 ネーム印ホルダの凸部の位置と、サブホルダの凹部の位置を合わせ、押し込みます。 押し込んだら、平らな面に印面をあて、「カチッ」と音がするまでもう1度、しっかりと押し込みます。

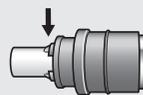


注意：

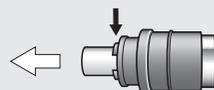
「カチッ」と音がしないと、インクキャップを押し込んだときにネーム印ホルダがサブホルダから抜けてしまったり、フタをはめたときに印面中央を傷付ける恐れがあります。

右図のように、フタをはめる前に、再度ネーム印ホルダを矢印が側に引っ張り、爪が確実に掛かっているか確認してください。

正しい位置

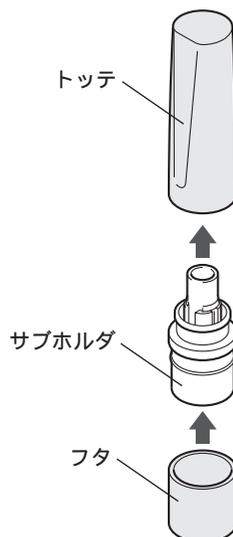


間違った位置



ネーム印ホルダを持って、矢印側に引っ張る

6. サブホルダにフタを付け、トッテをはずします。



- ## 7. インクを注入します。
- インク注入器にストッパーが付いていることを確認してから、インク注入器のノズルをネーム印ホルダの注入口に挿入し、注入器のポンプを一回だけ、押せるところまで押しきります。(1回で必要なインク量が注入できます。)
インク注入器のセットは、「インク注入器のセット方法」を参照してください。



注意：
印面からインクがもれますので、注入器のポンプは1回以上押さないでください。
インク注入器を使用しないときは、付属のフタを取り付けてください。



- 注意：**
- インク注入器は、ネーム印専用インク注入器 (PRIDSV) をお使いください。インク注入器のセットは、「インク注入器のセット方法」(72ページ) を参照してください。
 - インク注入器には、右図のように付属のストッパーを必ず付けてください。ストッパーの切欠きが上向きで規定の位置についていることを確認してください。ストッパーを付けないと、インクが過剰に注入され、印面からインク漏れをおこします。
ストッパーの取り付け方法は、「インク注入器のセット方法」(72ページ) を参照してください。
 - インク注入器は、必ず1回だけ押ししてください。
 - まれに1回押しした感触が異なった感じ(軽く感じたり、重く感じたり)を受けることがありますが、インクの注入量は変わりませんので、絶対にそれ以上押さないでください。





インク漏れが起きた場合：

1回を超えてインクを注入すると、印面からインクの油分が分離し漏れてきます。その場合、インクキャップを取り外してティッシュペーパーの上にネーム印の上下をひっくり返し、1時間程度放置して余分なインクを吸い出してください。

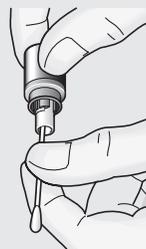
次に、綿棒または細く丸めたティッシュペーパーをネーム印ホルダの注入口から中に入れ、ネーム印の上下をひっくり返し、余分なインクを拭き取ってください。

その後、きれいに捺印できるまで試し捺印してください。

インク過剰の場合の捺印例

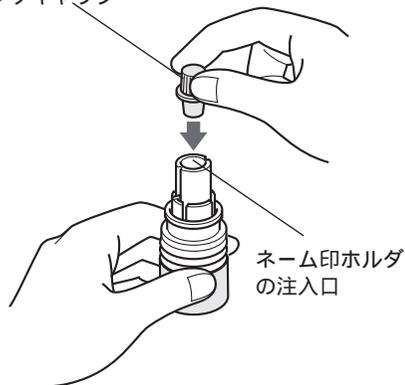


インク吸い出し方法

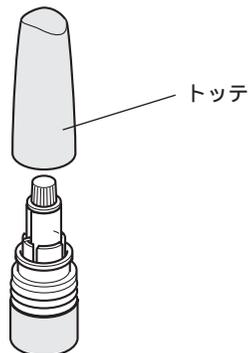


- 8.** ネーム印ホルダの注入口にインクキャップをはめます。「インクキャップ」と表示されている袋の中からインクキャップを取り出し、ネーム印ホルダにインクキャップを奥までしっかりとはめ込みます。

インクキャップ



- 9.** トッテを取り付けます。ネーム印ホルダに、トッテを押し込むようにはめ、トッテを回して、印面の天地とトッテの天地を合わせます。



- 10.** ネーム印スタンプが完成しました。
インクを注入してから約 30 分で捺印できるようになります。(室温 25℃ 以上の場合)
室温が低い場合はインクの浸透に時間がかかります。(室温 10℃ では約 1 ~ 2 時間)



注意：

- 捺印できるまで、印面を下向きにして保管してください。インク浸透に時間がかかったり、インクキャップからインクがもれるおそれがあります。
- インクの補充は必ずブラザーネーム印専用補充インク (PRIV10) または目薬タイプのインクカートリッジ (PRINK 6V) をお使いください。絶対に他社のインクを入れないようにしてください。

まだ補充する必要の無い捺印例



印影が極端に薄くなった捺印例



- 印影が極端に薄くなってきたら、ネーム印ホルダの注入口にネーム印専用補充インク (PRIV10) からゆっくり 1 ~ 3 滴 (0.1cc 程度) 注入してください。

1 滴の適量
1 滴



2 ~ 3 滴に相当



インク量が少なくなった場合：
インク量が少ないため印面全体にインクが行き渡らず捺印の一部が欠けることがあります。
その場合、印面を紙面の上に強く押し当てて試し捺印を十数回繰り返します。印面を強く押すことによりインクの浸透が早まり、短時間で捺印ができるようになります。
それでも捺印の一部が欠けるときは、別売りのブラザーネーム印専用補充インク (PRIV10) または目薬タイプのインクカートリッジ (PRINK 6V) からインクを 1 滴補充し、30 分程度放置してから捺印してください。



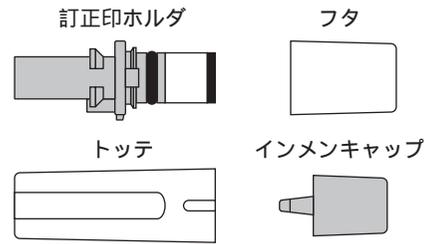
ブラザー ネーム6の組み立て

訂正印の製版が終わったら、ブラザー ネーム6を組み立てます。

1. 部品を確認します。
2. 訂正印ホルダの印面が製版されていることを確認します。



注意：
ブラザー ネーム6専用アタッチメント（ブルーグレー）で製版を行ってください。



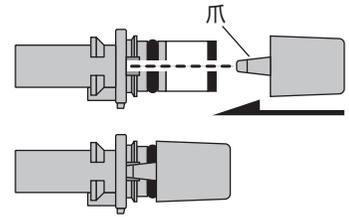
3. 印面表面の保護フィルムをはがします。



注意：
印面の黒い部分と白い部分をはがさないでください。また、印面と訂正印ホルダもはがさないでください。



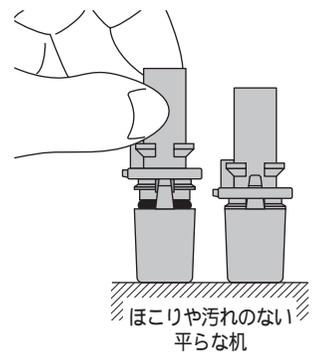
4. 印面にインメンキャップを取り付けます。
インメンキャップの爪をガイドに合わせ、右図の位置まで仮挿入します。



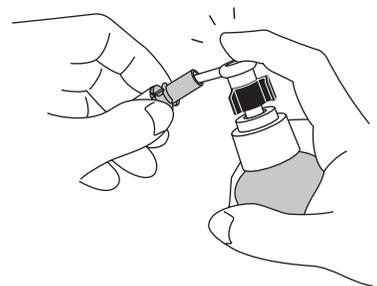
5. インメンキャップを机などに立てて訂正印ホルダ側を押し、奥までしっかりと挿入します。



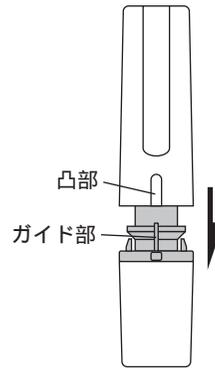
注意：
仮挿入後はインメンキャップを手で持って押し込まないでください。



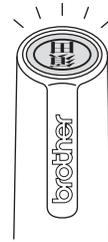
6. フタを取り付けてインクを注入します。
インク注入量はネーム印と同じです。
インク注入器にストッパーが付いていることを確認してから、インク注入器のノズルをネーム印ホルダの注入口に挿入し、注入器のポンプを一回だけ、押せるところまで押しきります。（1回で必要なインク量が注入できます。）
インク注入器のセットは、「インク注入器のセット方法」を参照してください。



- 7.** トッテを取り付けます。
訂正印ホルダのガイド部に、トッテの凸部を合わせてはめます。

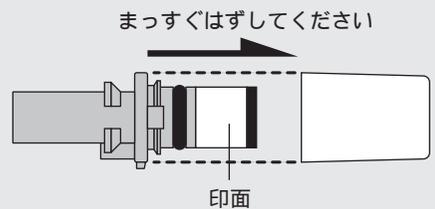


- 8.** 表示シールを貼ります。
表示シールに捺印し、トッテに貼ります。



注意：

- インメンキャップを取り付けるまでは、印面に強い力を与えないようにしてください。印面がはがれるおそれがあります。特に初めにフタをはずすときに、フタが印面に当たらないように注意してください。
- インク補充量はネーム印と同じです。必ずブラザーネーム印専用補充インク（PRIV10）または目薬タイプのインクカートリッジ（PRINK 6V）をお使いください。絶対に他社のインクを入れないようにしてください。



応用操作

ここではネーム印エディタの各機能の詳細について説明します。

形式の選択

印面形式選択画面

スタンプのカテゴリと形式を選択します。(画面左端の編集段階を表す「作成手順インジケーター」は、「形式選択」が表示されます。)

カテゴリは「ネーム印」、「訂正印」、「オリジナル印」の中から選択し、形式は各カテゴリの「形式一覧」から選択します。

「次へ(N)>」をクリックすると、形式を選択し、文字入力画面(83ページ)へ移ります。「終了(X)」をクリックすると、スタンプの作成を中止し、ネーム印エディタを終了します。

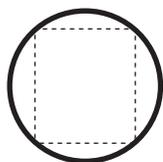


「次へ(N)>」をクリックするかわりに、選択した形式の上にカーソルを置き、ダブルクリックしても文字入力画面へ移ります。

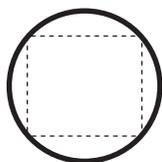
ネーム印



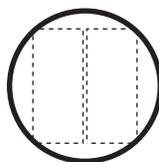
- ① 「形式」一覧
入力可能な文字数を下記に記します。



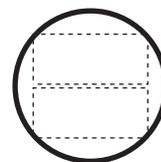
「1：苗字(縦)」
全角4文字



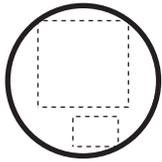
「2：苗字(横)」
全角4文字



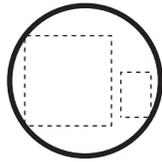
「3：苗字+名前(縦)」
左右各全角4文字



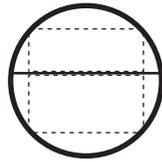
「4：苗字+名前(横)」
上下各全角4文字



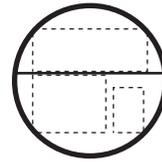
「5：苗字+名前1字
（縦）」
上枠全角3文字
下枠全角1文字



「6：苗字+名前1字
（横）」
左枠全角3文字
右枠全角1文字



「7：部署名+苗字
（横）」
上下各全角4文字



「8：部署名+苗字+
名前1字（横）」
上枠全角4文字
中央枠全角3文字
下枠全角1文字

訂正印



- ① 「形式」一覧
入力可能な文字数を下記に記します。



「1：訂正印丸1行（縦）」
全角4文字



「2：訂正印丸1行（横）」
全角4文字



「3：訂正印丸2行（縦）」
左右各全角4文字



「4：訂正印丸2行（横）」
上下各全角4文字



「5：訂正印楕円（縦）」
全角4文字



「6：訂正印楕円（横）」
全角4文字

オリジナル印



- ① 「形式」一覧
オリジナル印の「形式」一覧には、レイアウトを終えて、微調整画面の **レイアウトの保存(S)...** で保存した形式（文字、書体、サイズ、位置）が表示されます。（89 ページ参照）
形式を編集し、保存するまで「形式」一覧には何も表示されません。



オリジナル印を削除するときは、削除したいレイアウトを選択し、「Delete」キーを押します。削除の確認メッセージが表示されたら、「はい」ボタンをクリックします。選択したレイアウトが削除されます。

文字の入力

文字入力画面

印面形式選択画面で選択した形式に、文字を入力し、書体を選択します。(画面左端の編集段階を表す「作成手順インジケータ」は、「文字入力」が表示されます。)



- ① 「入力番号」
文字を入力する枠の番号を選択します。
- ② 印刷プレビュー領域
印刷プレビューを表示します。
印刷プレビューの右側に、編集の対象となっている印面形式、カテゴリ、形式を表示します。
- ③ 「入力」テキストボックス
印字する文字を入力します。
文字の入力は、キーボードから直接入力する、または人名辞書画面や特殊漢字画面から文字を選択して入力する、のいずれかの方法で行います。



一つの入力枠に入力できる文字数は、「ネーム印」の場合は80ページ、「訂正印」の場合は81ページの「1「形式」一覧」を参照してください。

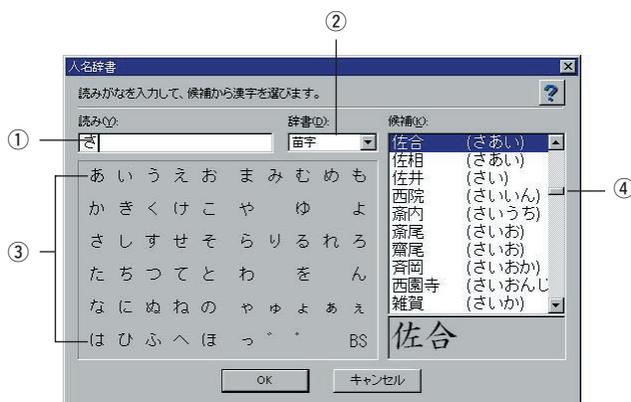
- ④ 「書体」リスト
インストールされている全ての日本語書体を、リスト表示します。書体を選択すると、「入力」テキストボックスに入力されている文字の書体を変更することができます。



特殊漢字を入力したときは **半古印体** または **正楷書体** のどちらかをクリックしてください。(特殊漢字は、「書体」リストから書体を選択することができません。)

JIS 第 1 水準、第 2 水準または特殊漢字の中で、人名に使用される頻度が高い漢字で作成した人名の辞書一覧です。人名の読みを、直接入力するか「かなパッド」から選択し、「候補」一覧から入力する人名を選択します。

人名辞書画面



- ① 「読み」テキストボックス
直接キーボードから入力した文字、または「かなパッド」から選択した文字を表示します。
- ② 「辞書」リスト
「候補」一覧の表示内容を、「苗字」、「名前」、「すべて」の中から選択します。
苗字.....苗字のみ表示
名前.....名前のみ表示
すべて...苗字と名前を表示
- ③ かなパッド
人名の読み（音読み、または訓読み）をクリックし、「読み」テキストボックスに文字を入力します。
- ④ 「候補」一覧
「読み」テキストボックスに入力されている文字から始まる人名候補の一覧を表示します。



- 人名の、漢字と読みを表示します。特殊漢字は、正字で表示した人名の後ろに“*”マークがつき、「候補」一覧の下部に特殊漢字の状態が表示されます。
- 同じ漢字でも読み（音読み、または訓読み）が複数ある人名は、その読みが一覧に出てくる度に表示されます。
- 半古印体、正楷書体以外の書体が選択されているとき（83 ページ）は、特殊漢字を使用した人名は表示されません。

漢 特殊漢字(K)...

JIS 第 1 水準、第 2 水準には定義されていない漢字で、人名に使用される頻度が高い漢字（116 文字）の一覧です。漢字の頭文字の読みを「かなボタン」で選択し、「漢字一覧」から入力する漢字を選択します。

特殊漢字画面



① かなボタン

漢字の頭文字の読みを選択します。

全て 「漢字」一覧に全ての特殊漢字（116 文字）を表示します。

あ行 ~ **わ行** 頭文字の読み（音読み・訓読み）から始まる特殊漢字を表示します。

（**わ行** をクリックしても「漢字」一覧に特殊漢字は表示されません。）

② 「漢字」一覧

「かなボタン」で選択した頭文字から表示する漢字の一覧を表示します。

編集と作成

印面作成画面

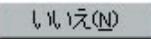
印刷プレビューを表示し、ネーム印の仕上がりを確認します。(画面左端の編集段階を表す「作成手順インジケータ」は、「作成」が表示されます。)



- ① 小サイズ印刷プレビュー領域
ネーム印の仕上げサイズ(100%)で印刷プレビューを表示します。円枠をはみ出し、表示されていない部分は印字されません。
- ② 印刷プレビュー領域
印刷プレビューを表示します。
印刷プレビューの右側に、編集の対象となっている印面形式、カテゴリ、形式を表示します。



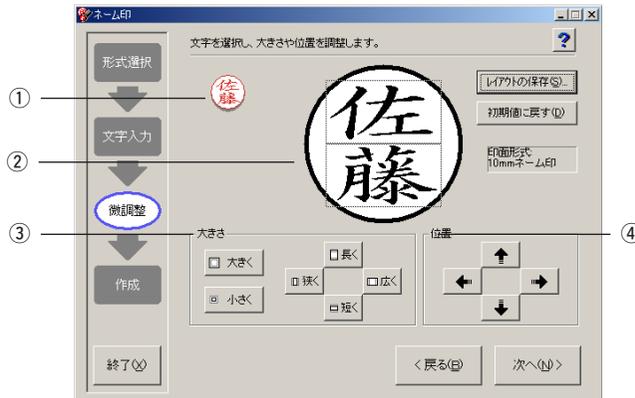
ネーム印の印字を実行します。

印字が正常に終了すると、新規作成確認画面が表示されます。新しくスタンプを作成するときは  をクリックし、印面形式選択画面に戻ります。(このとき、すでに入力した文字や書体、微調整されたレイアウトは初期化されます。)  をクリックすると、印面作成画面に戻ります。

微調整(A)...

印刷プレビューの中で編集する文字を選択し、サイズや位置を変更します。(画面左端の編集段階を表す「作成手順インジケータ」は、「微調整」が表示されます。)

微調整画面



- ① 小サイズ印刷プレビュー領域
スタンプの仕上がりサイズ(100%)で印刷プレビューを表示します。円枠をはみ出し、表示されていない部分は印字されません。
- ② 印刷プレビュー領域
印刷プレビューを表示します。微調整画面では、印刷プレビューの中で編集する文字を選択します。微調整画面は、文字が点線の枠で囲まれ選択されている状態で表示されます。枠内をクリックすると、枠が消え選択が解除されます。
- ③ 大きさ
選択した文字の大きさを、文字の中心部を基点に設定します。
サイズが設定可能な最大値、または最小値になると、ボタンをクリックしてもそれ以上設定することができません。
編集した設定は、印刷プレビューに表示されます。(円枠をはみ出した部分は、印刷プレビューには表示されません。

大きく

選択した文字を大きくします。初期値の2倍まで大きくすることができます。

小さく

選択した文字を小さくします。初期値のサイズの1/2倍まで小さくすることができます。

長く

選択した文字の縦の長さを長くします。初期値の2倍まで長くすることができます。

短く

選択した文字の縦の長さを短くします。初期値の1/2倍まで短くすることができます。

狭く

選択した文字の横幅を狭くします。初期値の1/2倍まで狭くすることができます。

広く

選択した文字の横幅を広くします。初期値の2倍まで広くすることができます。

④ 位置

選択した文字の位置を、文字の中心部を基点に設定します。

文字の中心部が、印刷プレビューの円枠に重なるまで移動することができます。位置が設定可能な最大値になると、ボタンをクリックしてもそれ以上設定することができません。

編集した設定は、印刷プレビューに表示されます。(円枠をはみ出した部分は、印刷プレビューには表示されません。)



選択した文字を上方向に移動します。



選択した文字を下方向に移動します。



選択した文字を左方向に移動します。

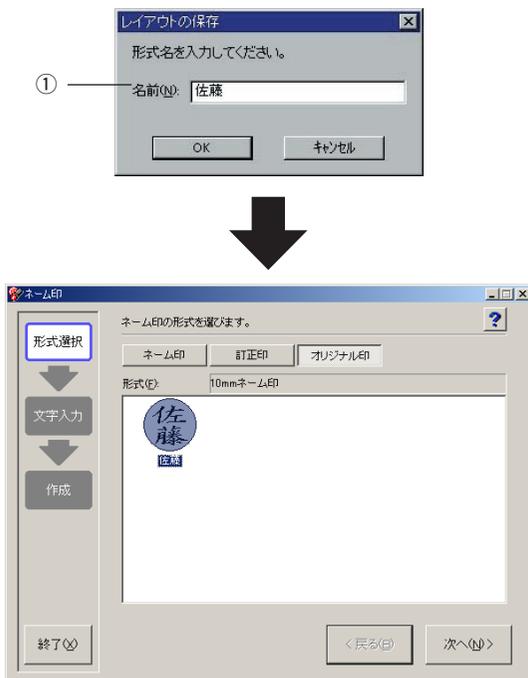


選択した文字を右方向に移動します。

レイアウトの保存(S)...

編集したレイアウトの形式名、文字、書体、サイズ、位置を「オリジナル印」の「形式」一覧に保存します。

レイアウトの保存画面



① 「名前」テキストボックス

保存するレイアウトの形式名を入力します。全角・半角どちらでも入力することができます。

(記号などを入力することはできません。拡張子は付けません。)

OK

形式名を入力し **OK** をクリックすると、入力した名前で「オリジナル印」にレイアウトを保存します。

すでに同じ形式名のレイアウトが保存してあるときは、上書き保存確認メッセージ画面が表示されます。上書きしてよければ **はい(Y)** を、上書きしないとき、または保存しないときは **キャンセル** をクリックします。

初期値に戻す(D)

編集した全ての設定を取り消し、初期値に戻します。

特殊漢字一覧

葛 くず・カツ	塚 つか	祇 ギ	榊 さかき	禰 ネ	巽 たつみ
鯖 さば	築 やな	麴 こうじ	辻 つじ	逢 あ-う・あい ・ホウ	蓬 ホウ・よもぎ
蓮 はす・レン	槌 つち・ツイ	樋 ひ・とい	吉 キチ・キツ ・よし	高 たか・たか-い ・コウ	渚 なぎさ
琢 タク	箸 はし	徳 トク	青 あお・あお-い ・シュウ・セイ	黒 くろ・くろ-い ・コク	飴 あめ
餅 もち・ヘイ	櫛 くし	頼 より・ライ	瀬 せ	逗 ズ・トウ	鎚 やり
驛 ダ・タン	灘 なだ	庖 ホウ・くりや	檣 なら	樽 たる	鱒 ます
猶 なお	総 かせ	澗 かん	猪 い・いのしし ・チョ	釧 ケン	漣 さざなみ・レン
鎚 つち・ツイ	巷 コウ	撰 セン	祁 キ	禱 いの-る・トウ	鄭 テイ
噲 ソ・ソウ	曙 ショ・あけぼの	錆 さび・さび-る ・セイ	澗 とろ	餌 えさ・え ・ジ	黛 まゆずみ
焔 エン・ほのお	蔣 ショウ	蟬 せみ・セン	蠟 ロウ	萊 ライ	篔 タン

屏 ビョウ・ヘイ	緒 お・シヨ ・チヨ	清 セイ・きよ ・きよ-い	饗 キョウ	巢 す・ソウ	厩 うやま・キョウ
龜 かめ・キ	邊 ヘン・ベ ・なベ	邊 ヘン・ベ ・なベ	邊 ヘン・ベ ・なベ	邊 ヘン・ベ ・なベ	邊 ヘン・ベ ・なベ
邊 ヘン・ベ ・なベ	采 サイ・うね	梢 こずえ・シヨウ	蛸 たこ・シュウ	摺 すり・する ・す-る	翠 スイ・みどり ・みす
粩 もみ	薩 サツ	棚 たな・ホウ	箭 や・セン	那 ナ	溝 みぞ・コウ
鞘 さや・シヨウ	鰯 いわし	煎 いり・いる ・セン	椰 なぎ・ナ	娜 ナ	悟 ゴ
蘊 はぎ・かめ	靄 つる	神 かみ・しん	福 フク	祥 シヨウ	郎 ロウ
朗 ロウ	檣 はし	棄 くわ	崎 さき	昇 のぼる	柳 やなぎ・リュウ
濱 はま	彗 なぎ	七七 き	彦 ひこ	敏 とし・ピン	祐 ユウ
隆 リュウ・たか ・たかし	龍 リュウ・たつ	社 シャ・やしろ	祝 シュク・いわ-う ・いわい	海 うみ・カイ	薰 かある・クン
芦 あし	翔 シヨウ				

カスタムセットアップ

SC-2000 プリンタドライバのみのインストール、または日本語
フォント 18 書体の追加インストールを行うことができます。

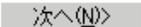
プリンタドライバのインストール ●●●●●●●●●●

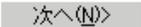
付属の CD-ROM を使って、SC-2000 プリンタドライバのインストールを行います。

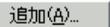
1. ハードディスクから Windows® 98/98SE/Me/2000PRO/XP を起動します。
(2000PRO/XPにインストールする場合は Administrator 権限でログインして下さい。)

2. Windows® 98/98SE/Me/2000PRO/XP が立ち上がったら 付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。自動的にインストール項目の選択画面が表示されます。

3.  をクリックします。

4. プリンタドライバのセットアップ画面が表示されます。
 をクリックします。

5. プリンタが接続されているポートを選択します。シリアルポートに接続している場合は、「シリアルポート (COM)」を選択します。パラレルポートに接続している場合は、「パラレルポート (LPT)」を選択します。
 をクリックします。

6. Windows® 2000PRO/XP で、シリアルポートに接続してご使用の場合のみ必要な手順
P-touch 専用のポートモニタ (PTCOM) を追加する必要があるため、 をクリックします。(すでに PTCOM が追加されている場合は  をクリックし、手順 7. はとばしてください。



7. Windows® 2000PRO/XPで、シリアルポートに接続してご使用の場合のみ必要な手順

ポートはPTCOMn:(nは整数)の中で、SC-2000が接続されているポート(COM1:に接続されているときはPTCOM1:、COM2:に接続されているときはPTCOM2:)を選択して、をクリックします。



8. プリンタが接続されているポートを選択し、をクリックします。

ポートはPTCOMn:(nは整数)またはLPTn:(nは整数)の中で、SC-2000が接続されているポート(COM1:に接続されているときはPTCOM1:、COM2:に接続されているときはPTCOM2:)を選択します。
(Windows® 2000PRO/XPをご使用の場合は、手順7.で追加したポートを選択します。)



9. 内容を確認し、よろしければをクリックします。
インストールを開始します。



10. インストールが完了したらをクリックします。



ポーレートを変更する場合



注意：
ポーレートの変更は、プリンタの接続されているポートで「シリアルポート」を選択したときのみ行うことができます。

1)「ポーレート変更ウィザードを起動する」のチェックボックスをチェックし、をクリックします。



- 2) プリンタが接続されているポートとシリアルポートの表示があつていることを確認し、**次へ(N)>** をクリックします。



- 3) 使用するボーレートを選択し、**次へ(N)>** をクリックします。



注意：

- 通常は「57600bps」を選択しますが、パソコンによって、57600bpsをサポートしていない場合があります。この場合は、パソコンの説明書を参照して最大のボーレートを選択してください。
- 「57600bps」以外のボーレートを選択した場合は、必ずSC-2000本体の設定も変更してください。変更方法は以下手順5)を参照してください。

- 4) 内容を確認し、よろしければ**次へ(N)>** をクリックします。

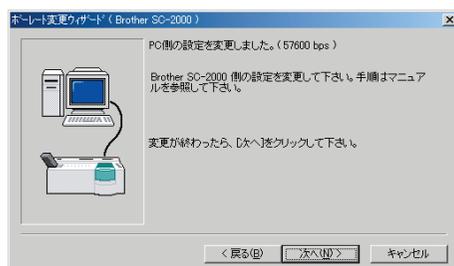
修正する場合は、**< 戻る(B)** をクリックして前の画面に戻ります。



- 5) PC側のボーレート設定変更完了画面が表示されます。以下の手順に従って、SC-2000本体側のボーレートを変更します。

- a. SC-2000の< Mode > ボタンを押し、「BAUD RATE」を選択します。
- b. < Set > ボタンを押します。
- c. 現在のボーレートがLCDに表示されます。< Mode > ボタンを、PCのボーレートと同じ設定になるまで押します。
- d. < Set > ボタンを押します。

- 6) SC-2000本体側の変更が終わったら**次へ(N)>** をクリックします。



- 7) **完了** をクリックします。
ドライバのセットアップ完了画面が表示されます。



- 11.** パソコンからCD-ROMを取り出し「はい、直ちに再起動します。」を選択し、**完了** をクリックします。



注意：

訂正印またはスタンプの2727サイズを作成する場合は、「初めて訂正印・2727サイズスタンプを作成する場合」(102ページ)を参照してください。

6. フォントのインストールを開始します。



- 7.** フォントのインストール終了画面が表示されます。
 をクリックします。
フォントのインストールが完了します。



付 録

初めて訂正印・2727 サイズスタンプを作成する場合 ● ●

初めて訂正印または2727サイズのスタンプ(IDラベル)を作成するとき、Windows® / MacintoshドライバからSC-2000へサイズ情報が送られます。これはドライバインストール直後の1回のみ行われます。SC-2000とパソコンとの接続が正しくなかったり、SC-2000の電源が入っていない状態で印刷操作をしてしまった場合は、下記の操作を行ってください。

また、訂正印または2727サイズのスタンプ(IDラベル)を作成するときのみ、画面に「IDラベルのサイズが違います」、または「原因不明のエラーが発生しました」と表示される場合も、同じ操作で改善する場合があります。

Windows® 98/Me

SC-2000の場合 (2727 サイズ)

1. 「スタート」メニューの「設定」～「プリンタ」を選択します。
2. 「プリンタ」フォルダで「Brother SC-2000」を選択し、右クリックして「プロパティ」を選択します。
3. 「高度」タブを選択し、「スタンプサイズを本体に記憶させる」のチェックボックスをチェックし、**OK** ボタンをクリックします。
4. 次の印刷時に2727サイズを選択し、ラベル印刷またはスタンプ作成を行うと、SC-2000にサイズ情報が記憶されます。



訂正印の場合

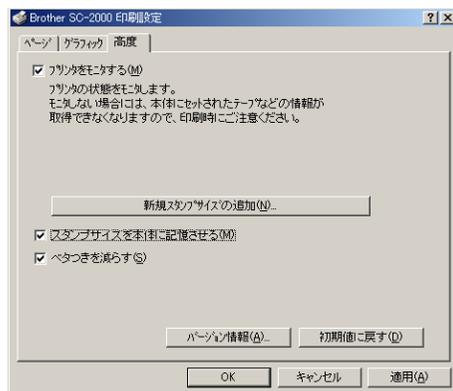
1. 「スタート」メニューの「設定」～「プリンタ」を選択します。
2. 「プリンタ」フォルダで「Brother Name Stamp」を選択し、右クリックして「プロパティ」を選択します。
3. 「高度」タブを選択し、「スタンプサイズを本体に記憶させる」のチェックボックスをチェックし、**OK** ボタンをクリックします。
4. 次の印刷時に訂正印を作成すると、SC-2000にサイズ情報が記憶されます。



Windows® 2000PRO/XP

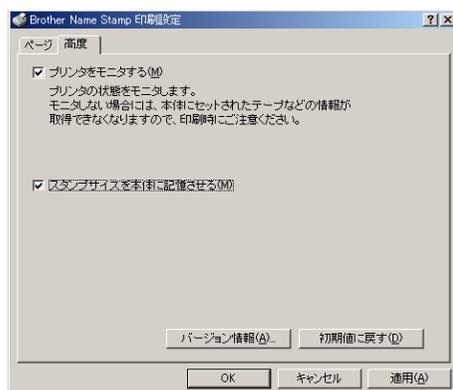
SC-2000 の場合 (2727 サイズ)

1. 「スタート」メニューの「設定」～「プリンタ」(XPの場合は、「プリンタとFAX」)を選択します。
2. 「プリンタ」フォルダで「Brother SC-2000」を選択し、右クリックして「印刷設定」を選択します。
3. 「高度」タブを選択し、「スタンプサイズを本体に記憶させる」のチェックボックスをチェックし、**OK** ボタンをクリックします。
4. 次の印刷時に2727サイズを選択し、ラベル印刷またはスタンプ作成を行うと、SC-2000にサイズ情報が記憶されます。



訂正印の場合

1. 「スタート」メニューの「設定」～「プリンタ」(XPの場合は、「プリンタとFAX」)を選択します。
2. 「プリンタ」フォルダで「Brother Name Stamp」を選択し、右クリックして「プロパティ」を選択します。
3. 「高度」タブを選択し、「スタンプサイズを本体に記憶させる」のチェックボックスをチェックし、**OK** ボタンをクリックします。
4. 次の印刷時に訂正印を作成すると、SC-2000にサイズ情報が記憶されます。



MacOS 8.1 ~ 9.x

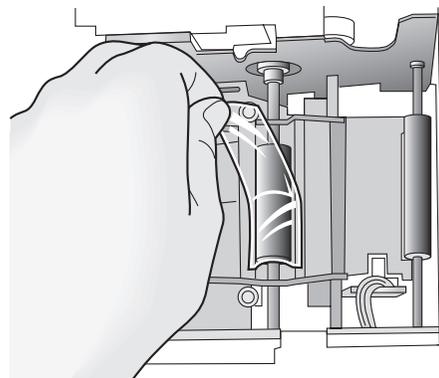
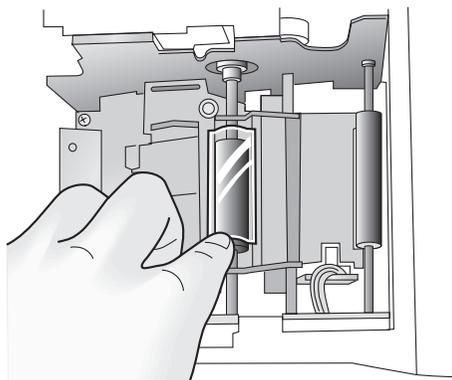
SC-2000 ドライバ、ネーム印ドライバを再インストールしてください。

- 3.** スコッチテープまたはセロハンテープ等、粘着性の低いテープをメインローラの表面全体に貼り付け、ローラの表面に付着したゴミを取り除きます。



注意：

- 粘着性の強いテープは使用しないでください。
- テープをはがすときは、ゆっくりと丁寧にはがしてください。勢いよくはがすと、本体の部品を破損する恐れがあります。



- 4.** マガジントレイを本体から取り外した状態で、本体の電源を ON にします。



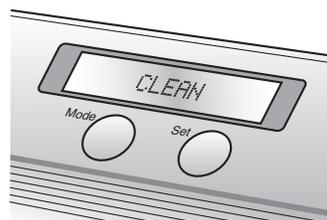
注意：

マガジントレイが挿入されていると、シートを搬送してしまいます。

- 5.** 本体手前のカバースイッチを指で軽く下方に保持します。

- 6.** カバースイッチを下方に保持したまま、操作パネルの < Mode > ボタンを押し、「CLEAN」を選択します。

- 7.** < Set > ボタンを押し、クリーニングモードを作動させます。



- 8.** メインローラが約 1/4 回転して止まります。ローラの回転が止まったら、カバースイッチから手を離します。



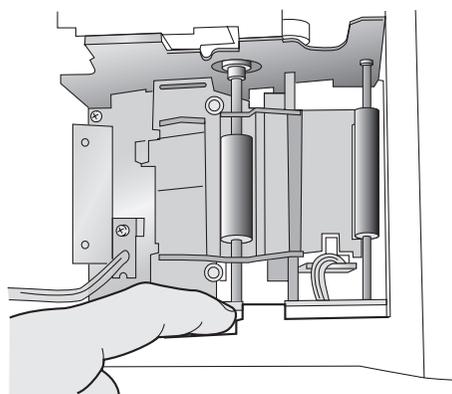
注意：

本体の作動中にローラ等に指を挟まないようご注意ください。

- 9.** 手順3 .と同様にメインローラの表面をテープで清掃します。

- 10.** 手順3 . ~ 8 .を繰り返す(約4回)メインローラの表面全周を清掃します。

- 11.** 清掃が終わったら本体の電源を OFF にします。



本体内部の清掃

ゴミの付着による印字不良を防止するためのメンテナンスです。
メインローラの清掃後、ローラ以外の部分（特に原稿シートが搬送される部分）を清掃します。

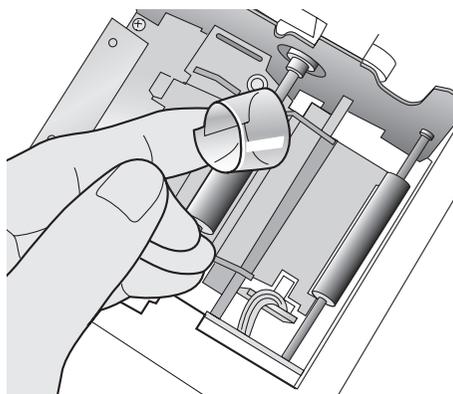
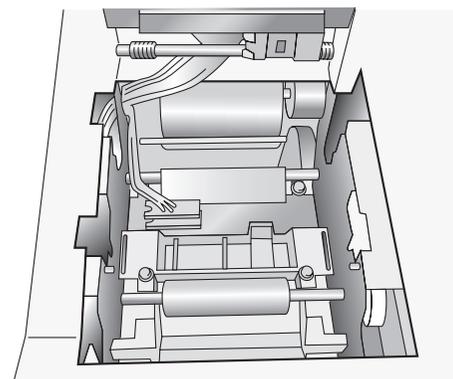
1. メインローラの清掃と同様に、スコッチテープまたはセロハンテープ等、粘着性の低いテープを使って、原稿シートの搬送経路を中心に金属板等本体内部のゴミを取り除きます。



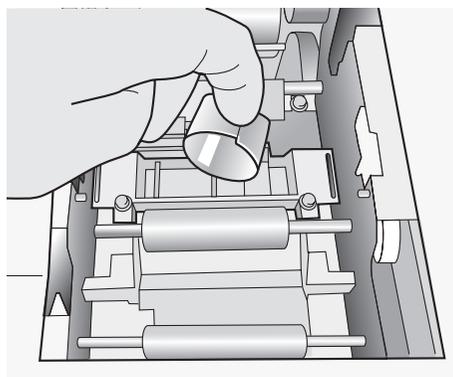
注意：

- 粘着性の強いテープは使用しないでください。
- テープをはがすときは、ゆっくりと丁寧にはがしてください。勢いよくはがすと、本体の部品を破損する恐れがあります。
- テープが本体の内部に残らないようにしてください。
- ローラ等に指を挟まないようご注意ください。

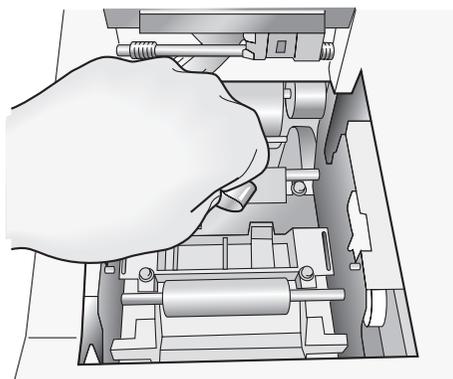
テープの使用例



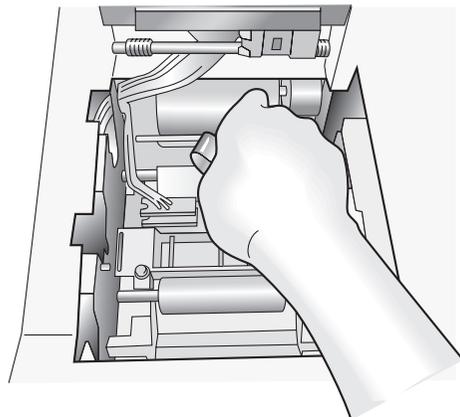
メインローラ左側
原稿シート搬送経路部分



金属板上部、下面および周辺



金属板奥の原稿シート搬送部分
下方：マガジントレイ部
上方：IDラベルスロット搬送経路部



2. 本体内部の清掃が終わったら、通常の使用可能な状態にし、クリーニングシートでローラを清掃します。

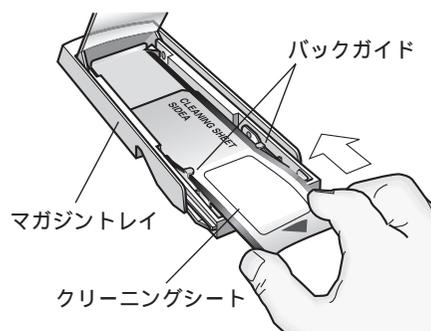
クリーニングシートによるローラの清掃

本体の清掃が終わったら、クリーニングシートを使用してローラの清掃をしてください。マガジントレイおよびIDラベルスロット部のピックアップローラには、微粘着性のあるローラ材質が使用されています。そのため、被印刷媒体表面に付着したゴミを、極力ローラで除去することができます。ですが、ある程度のゴミがローラ表面に溜まってきた場合、クリーニングシートによる清掃が必要です。通常は原稿シートの補給ごとに行うのが目安ですが、状況によってこまめに清掃していただくことをお勧めいたします。

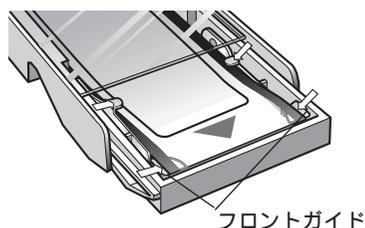
1. クリーニングシートのスリット部分の離型紙をはがします。



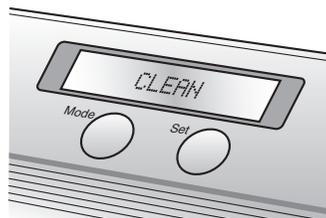
2. マガジントレイにクリーニングシートを差し込みます。マガジントレイのフロントガイドからクリーニングシートをスライドさせ、バックガイドの下に差し込みます。



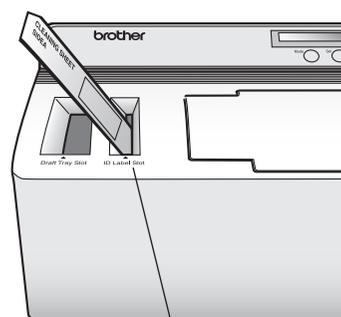
シートの手前端がフロントガイドの上にくるようにします。



3. 本体にマガジントレイを挿入します。
4. 操作パネルの < Mode > ボタンを押し、「CLEAN」を選択します。
5. < Set > ボタンを押し、クリーニングモードを作動させます。クリーニングシートがマガジントレイから搬送されます。清掃後、クリーニングシートはIDラベル/原稿シート排出口から排出されます。

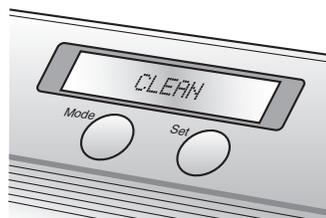


6. 続いて、手順1.同様に新しいクリーニングシートの離型紙をはがします。
7. 手順6. のクリーニングシートをIDラベルスロットに直接挿入します。「SIDE A」が上から正しく読める向きにして、IDラベルスロットに挿入します。



IDラベルスロット

8. 操作パネルの < Mode > ボタンを押し、「CLEAN」を選択します。
9. < Set > ボタンを押し、クリーニングモードを作動させます。クリーニングシートがマガジントレイから搬送されます。清掃後、クリーニングシートはIDラベル/原稿シート排出口から排出されます。



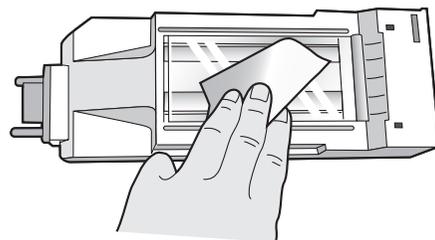
注意：

- 一度使用したクリーニングシートを再び使用しないでください。
- 清掃後のクリーニングシートの表面が黒く汚れている場合がありますが、異常ではありませんのでご安心ください。

キセノンランプユニットの清掃

キセノンランプユニットのステージ（透明部分）上の汚れを清掃し、製版時の不具合を防止します。また、シート類が本体から自動排出されない場合も、この方法でキセノンランプユニットを清掃してください。

1. 本体の電源をOFFにした後、キセノンランプユニットを本体から取り出します。本体側面にあるスライドレバーを上スライドさせ、キセノンランプユニットを取り出します。
2. キセノンランプユニットのステージ（透明部分）上の汚れを、眼鏡拭き等で拭き取ります。



注意：

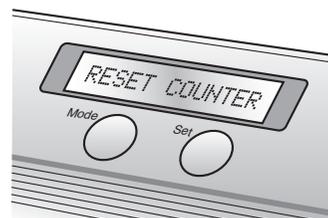
- 拭き取る布は、布または糸くず、紙粉の発生しにくいものを使用してください。
- ステージを拭いてもシート類が自動排出されないことがあります。これはステージ上の静電気が原因と考えられますので、ステージ前面を指先で軽くなぞり、静電気を除去してください。

3. 清掃が終わったら、キセノンランプを本体に装着します。
キセノンランプがロックされるまでしっかりと挿入します。電源を入れ、LCDに「READY」と表示されていることを確認してください。

キセノンランプユニットの交換

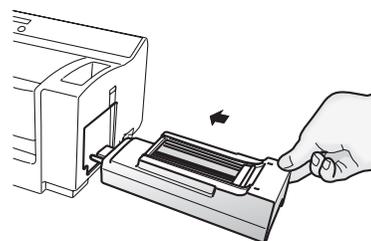
キセノンランプの発光寿命は約2000回です。本体のLCDに「REPLACE Xe UNIT」と表示されたら以下の手順に従ってキセノンランプユニットを交換してください。

1. 操作パネルの < Mode > ボタンを押し、「RESET COUNTER」を選択します。



2. < Set > ボタンを押します。

3. キセノンランプユニットを本体から取り出します。
本体側面にあるスライドレバーを上へスライドさせ、キセノンランプユニットを取り出します。



4. 新しいキセノンランプを本体に装着します。
キセノンランプがロックされるまでしっかりと挿入します。
LCDに「N= 0」と表示されていることを確認してください。

5. < Set > ボタンを押します。



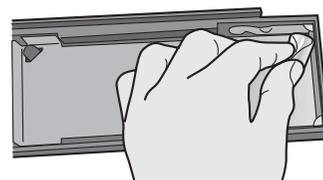
注意：

使用済みのキセノンランプユニットは、新しいキセノンランプと区別するため印をつけてください。

マガジントレイの清掃

ゴミの付着による印字不良を防止するためのメンテナンスです。
通常は、原稿シートの補給ごとに行うのが目安です。

1. マガジントレイを本体から取り出します。
2. スコッチテープまたはセロハンテープ等、粘着性の低いテープを使って、マガジントレイの内部のゴミを取り除きます。



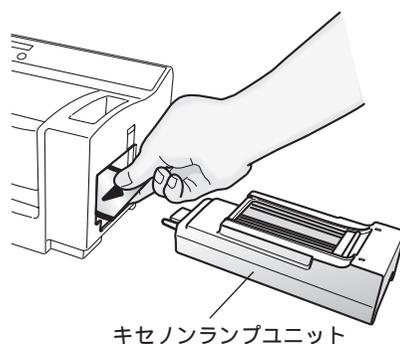
注意：

- 粘着性の強いテープは使用しないでください。
- テープをはがすときは、ゆっくりと丁寧にはがしてください。勢いよくはがすと、本体の部品を破損する恐れがあります。

3. 清掃が終わったら、マガジントレイを本体に装着します。

キセノンランプユニット付近で原稿シート、IDラベルが詰まった

- 1.** LCDに「REMOVE LABEL 3」と表示されます。
- 2.** 本体上面のインクリボンカセットカバーを開けます。
- 3.** キセノンランプユニットを本体から取り出します。
本体側面にあるスライドレバーを上にはスライドさせ、キセノンランプユニットを取り出します。
- 4.** キセノンランプスロットに手を差し入れ、詰まった原稿シート、またはIDラベルをゆっくりと丁寧に抜き取ります。



不完全なスタンプの面の修正 ●●●●●●●●●●

キセノンランプとゴムの間にゴミ等が附着していると、完全に製版することができません。不完全に製版されたスタンプの印面は、スタンプ修正ペンで修正することができます。

1. スタンプ修正ペンのフタを外します。
2. 修正液が染み出るまで、不要な紙にペン先を当てます。
3. 印面の修正部分にスタンプ修正ペンのペン先を当て、修正します。



注意：

- 修正液が完全に乾くまで捺印しないでください。
- スタンプ修正ペンは、使い終わったらフタをはめて保管してください。



印面周辺の光沢のある部分とない部分の隙間からインクが漏れた場合も、スタンプ修正ペンで修正することができます。



こんなメッセージがでたときは●●●●●●●●●●

メッセージ	対処
CACHE FULL!	<ul style="list-style-type: none"> ・ インターフェイスクーブルの接続を確認してください。 ・ サービス代理店へお問い合わせください。
CHANGE LABEL!	指定された原稿シートまたはIDラベルを、IDラベルスロットにセットしてください。
CHANGE STAMP!	正しいサイズのスタンプをセットしてください。
CHARGE ERROR!	SC-2000の電源をいったんOFFにしてから1分後に電源をONし、再度印刷し直してください。
CHECK RIBBON!	<ul style="list-style-type: none"> ・ インクリボンカセットをセットしてください。 ・ インクリボンカセットを交換してください。
CHECK TRAY!	原稿シートをマガジントレイにセットし、マガジントレイをマガジントレイスロットに差し込んでください。
CLOSE COVER!	インクリボンカセットカバーを閉じてください。
HEAD ERROR!	サービス代理店へお問い合わせください。
I/F ERROR!	<ul style="list-style-type: none"> ・ インターフェイスクーブルの接続を確認してください。 ・ サービス代理店へお問い合わせください。
INSERT LABEL!	IDラベルをIDラベルスロットに差し込んでください。
INSTALL Xe UNIT	キセノンランプユニットをセットしてください。
REMOVE LABEL 1	指定された原稿シートまたはIDラベルを、IDラベルスロットにセットしてください。
REMOVE LABEL 2	原稿シートまたはIDラベルをIDラベルスロットから取り外すか、マガジントレイを抜き出し、原稿シートを取り外してください。 (「インクリボンカセットに原稿シート、IDラベルが詰まった」110 ページ参照)
REMOVE LABEL 3	インクリボンカセットカバーを開き、キセノンランプユニットを取り外し、原稿シートまたはIDラベルを取り外してください。 (「キセノンランプユニット付近で原稿シート、IDラベルが詰まった」111 ページ参照)
REPLACE Xe UNIT	キセノンランプユニットを交換してください。
RESET STAMP!	スタンプをセットし直してください。
SIZE PCB ERROR!	サービス代理店へお問い合わせください。
SRAM DEFECT!	サービス代理店へお問い合わせください。
Xe UNIT ERROR!	<ul style="list-style-type: none"> ・ キセノンランプユニットを交換してください。 ・ サービス代理店へお問い合わせください。

P-touch Editor / Stampcreator Express / スタンプ

問題	原因	対処策
文字がIDラベルに印刷されなかったり、スタンプの正しい位置に印刷されない。	IDラベルまたはスタンプのサイズが正しくない。	IDラベルまたはスタンプのサイズが正しいか確認し、セットし直してください。
	原因が不明。	サービス代理店へお問い合わせください。
IDラベルがIDラベルスロットから給紙されない。	IDラベルが正しく差し込まれていない。	IDラベルがIDラベルスロットに正しく差し込まれているか確認してください。
	IDラベルの向きが間違っている。	「ID LABEL」の文字が正しく読める方が上側になっているか確認してください。 (39ページ参照)
	IDラベルのサイズが正しくない。	IDラベルのサイズが正しいか確認し、セットし直してください。
	IDラベルローラーが汚れている。	IDラベルローラーを清掃してください。 (107ページ参照)
スタンプを装着できない。	フタが開いていない。	レバーを手前に引いて、フタを開いてください。 (37ページ参照)
	スタンプパッドからフタを取り外していない。	スタンプパッドからフタが取り外してあるか確認してください。 (36ページ参照)
	スタンプパッドにスカートがセットされている。	スタンプパッドからスカートが取り外してあるか確認してください。 (36ページ参照)
	スタンプパッドにグリップがセットされている。	スタンプパッドからグリップが取り外してあるか確認してください。 (36ページ参照)
製版できない。	スタンプパッドが正しくセットされていない。	SC-2000にスタンプパッドが正しくセットされているか確認してください。 (37ページ参照)
	スタンプのサイズが正しくない。	スタンプのサイズが正しいか確認してください。 (36ページ参照)
キセノンランプがフラッシュしたが、製版できない。	スタンプパッドからキャップを取り外していない。	スタンプパッドからキャップが取り外してあるか確認してください。 (36ページ参照)
	保護フィルムが汚れている。	スタンプパッドを覆っている保護フィルムにほこり等が付着していないか確認してください。
スタンプが過度に製版される。	レイアウトに問題がある。	レイアウトの線が細すぎたり、テキストが小さすぎる、塗りつぶしの模様が細かすぎたりしていないか確認してください。
スタンプの製版が不十分である。	キセノンランプユニットが汚れている。	キセノンランプユニットのプラスチックの表面にほこりや汚れ等が付着していないか確認してください。ほこり等が付着している場合は、キセノンランプユニットを清掃してください。 (108ページ参照)
	保護フィルムが汚れている。	スタンプパッドを覆っている保護フィルムにほこり等が付着していないか確認してください。
	キセノンランプユニットの交換時期。	キセノンランプユニットを交換してください。 (109ページ参照)
スタンプの半分が過度に製版されるか、または不十分である。	スタンプパッドが正しくセットされていない。	スタンプパッドの表面が、印刷された原稿シートに水平に接しているか確認してください。

ネーム印エディタ / ネーム印

問題	原因	対処策
SC-2000 の LCD に「CHANGE STAMP!」と表示される。	アタッチメントが奥までしっかりとセットされていない、または、アタッチメントの向きを逆にセットしている。	アタッチメントの青いつまみが右側にくる向きにし、レバーを押さえながら、アタッチメントを奥(下)までしっかりとセットします。
SC-2000 の LCD に「RESET STAMP!」と表示される。	アタッチメントが奥までしっかりとセットされていない。	レバーを押さえながら、アタッチメントを奥(下)までしっかりとセットします。
SC-2000 の LCD に「REMOVE STAMP!」と表示される。	原稿シートを印字中に、アタッチメントをセットした。	原稿シートを SC-2000 から取り出し、印字し直してください。 SC-2000 の LCD が「INSTALL STAMP!」の表示になったことを確認してから、アタッチメントをセットしてください。
印面が原稿シートに貼り付く。	印面の保護フィルムをはがした状態で製版した。	もう一度、保護フィルムをはがさない状態で、新しいネーム印ホルダを製版してください。
中央に製版されない。	原稿の 2 重線とアタッチメントの赤い線が揃っていない。	アタッチメントの青と緑のつまみを回して、原稿とアタッチメントの線の位置を調整します。位置を調整したら、もう一度、新しいネーム印ホルダを製版してください。
インクが印面から吹き出す。油だけが出る。捺印がにじむ。	インクの注入量が多すぎる。	<ul style="list-style-type: none"> ・インク注入器に、付属のストッパーが付いているか確認してください。(72 ページ参照) ・インク注入器のポンプは 1 回以上押さないでください。 ・インクキャップを外し、ネーム印ホルダ内のインクをティッシュで吸い取り、さらに不要な紙の上で強く捺印し、印面から吹き出しが止まるまでインクを出しきってください。(76 ページ参照)
インクが浸透しない。	印面の保護フィルムをはがした状態で製版した。	もう一度、保護フィルムをはがさない状態で、新しいネーム印ホルダを製版してください。
	インクの注入量が少なすぎる。	インク注入器のポンプを 1 回だけ、押せるところまで押しきってください。
	保護フィルムをはがさずにインクを注入した。	保護フィルムをはがしてから、インクを注入してください。
印面中央に傷が付く。	ネーム印ホルダがサブホルダの奥まで、しっかり入っていない。	ネーム印ホルダの凸部の位置と、サブホルダの凹部の位置を合わせ、「カチッ」と音がするまで押し込んでください。(75 ページ参照)
製版が不十分である。	印面表面の保護フィルムにごみ等が付着している。	眼鏡拭きで保護フィルムの表面を拭いてください。
	キセノンユニットの表面にごみ等が付着している。	眼鏡拭きでキセノンユニットの表面を拭いてください。
正常に製版したが、捺印できない。	印面の保護フィルムをはがした状態で製版した。	もう一度、保護フィルムをはがさない状態で、新しいネーム印ホルダを製版してください。

主な仕様

SC-2000

表示	
印刷	熱転写：600dpi/960dot 最大印字サイズ：37.4mm × 86.6mm 印字速度：4.7mm/s
スイッチ	電源スイッチ
ボタン	< Mode > ボタン、< Set > ボタン
電源	AC100V 50/60Hz
消費電流	約9WA
インターフェイス	シリアル/パラレル
寸法	470(W) × 186.5(H) × 236(D) mm
重量	8.3kg

動作環境

・ Windows の場合

パソコン / OS	P-touch Editor Ver.4.0 Windows® 98/98SE/Me/2000PRO/XPがインストールされ、シリアルまたはパラレルポートを装備した PC P-touch Editor Ver.3.1/Stampcreator Express Windows® 95/98/98SE/Me、Windows® 2000PRO/XP がインストールされ、シリアルまたはパラレルポートを装備した PC。 ネーム印エディタ Windows® 95/98/98SE/Me/2000PRO/XPがインストールされ、シリアルまたはパラレルポートを装備した PC
CD-ROMドライブ	専用ソフトインストールのため CD-ROM ドライブが必要
ハードディスク	20MB 以上の空き容量が必要 * 印刷によっては、一時的に 100MB 以上の空き容量が必要になる場合があります。
メモリ	32MB 以上
CPU 速度	PentiumII 266MHz 以上推奨
ディスプレイ	SVGA 以上の解像度で、High Color 表示が必要 (True Color 推奨)

・ Macintosh の場合

パソコン	MacOS 8.1 ~ 9.x 以上がインストールされ、シリアル(モデムまたはプリンタ)ポートを装備した Macintosh シリーズ(CPU は Power PC 推奨)
CD-ROM ドライブ	専用ソフトインストールのため CD-ROM ドライブが必要
ハードディスク	20MB 以上の空き容量が必要
メモリ	32MB 以上推奨
CPU 速度	PowerPC 推奨
ディスプレイ	800 × 600 以上の解像度で、32000 色以上が必要
OS	OS8.1 以上 (OS X は除く)

スタンプ (スケルトンタイプ)

サイズ	色	品名	JANコード	サイズ	色	品名	JANコード
1212 12 × 12mm	黒	SS1212B	4977766058124	1438 14 × 38mm	黒	SS1438B	4977766058377
	赤	SS1212R	4977766058131		赤	SS1438R	4977766058384
	青	SS1212E	4977766058148		青	SS1438E	4977766058391
	朱	SS1212V	4977766058155		朱	SS1438V	4977766058407
	緑	SS1212G	4977766058162		緑	SS1438G	4977766058414
2020 20 × 20mm	黒	SS2020B	4977766058179	1850 18 × 50mm	黒	SS1850B	4977766058421
	赤	SS2020R	4977766058186		赤	SS1850R	4977766058438
	青	SS2020E	4977766058193		青	SS1850E	4977766058445
	朱	SS2020V	4977766058209		朱	SS1850V	4977766058452
	緑	SS2020G	4977766058216		緑	SS1850G	4977766058469
2727 27 × 27mm	黒	SS2727B	4977766608824	2260 22 × 60mm	黒	SS2260B	4977766058476
	赤	SS2727R	4977766608831		赤	SS2260R	4977766058483
	青	SS2727E	4977766608848		青	SS2260E	4977766058490
	朱	SS2727V	4977766608855		朱	SS2260V	4977766058506
	緑	SS2727G	4977766608862		緑	SS2260G	4977766058513
3030 30 × 30mm	黒	SS3030B	4977766058223	2770 27 × 70mm	黒	SS2770B	4977766058520
	赤	SS3030R	4977766058230		赤	SS2770R	4977766058537
	青	SS3030E	4977766058247		青	SS2770E	4977766058544
	朱	SS3030V	4977766058254		朱	SS2770V	4977766058551
	緑	SS3030G	4977766058261		緑	SS2770G	4977766058568
4040 40 × 40mm	黒	SS4040B	4977766058278	3458 34 × 58mm	黒	SS3458B	4977766058575
	赤	SS4040R	4977766058285		赤	SS3458R	4977766058582
	青	SS4040E	4977766058292		青	SS3458E	4977766058599
	朱	SS4040V	4977766058308		朱	SS3458V	4977766058605
	緑	SS4040G	4977766058315		緑	SS3458G	4977766058612
1060 10 × 60mm	黒	SS1060B	4977766058322	4090 40 × 90mm	黒	SS4090B	4977766058629
	赤	SS1060R	4977766058339		赤	SS4090R	4977766058636
	青	SS1060E	4977766058346		青	SS4090E	4977766058643
	朱	SS1060V	4977766058353		朱	SS4090V	4977766058650
	緑	SS1060G	4977766058360		緑	SS4090G	4977766058667

*スタンプは1箱12個入りです。

ネーム印

サイズ	タイプ	品名	カラー	JANコード	1箱
10mm丸	スタンダード	PR1000V	-	4977766057257	48個入り
	カラー	CN1000Y	イエロー	4977766603294	24個入り
		CN1000G	グリーン	4977766603300	
		CN1000D	オレンジ	4977766603317	
		CN1000P	ピンク	4977766603324	
		CN1000B	ブルー	4977766603331	
RougeName (ルージュネーム)	KC1000	-	4977766605823	24個入り	

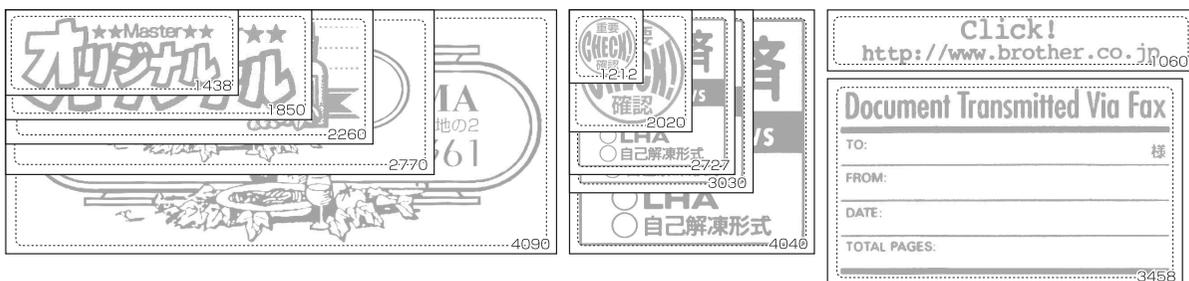
ブラザー ネーム 6 (訂正印)

サイズ	品名	JANコード	1箱
6mm丸	PR0600	4977766608763	48個入り

スタンプホルダーサイズは余白*を含んだサイズです。

*インクの出る範囲は余白が約1～1.5mmあるため、スタンプサイズより小さくなります。また、余白はスタンプサイズによって若干異なります。

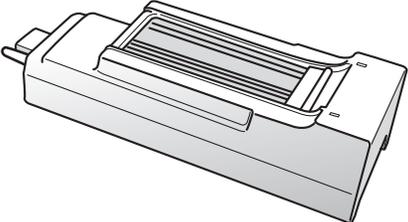
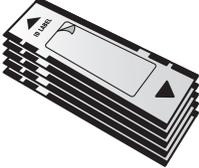
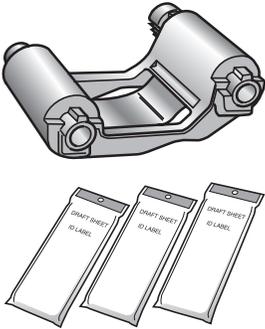
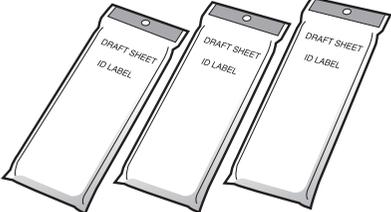
スタンプホルダーの大きさ

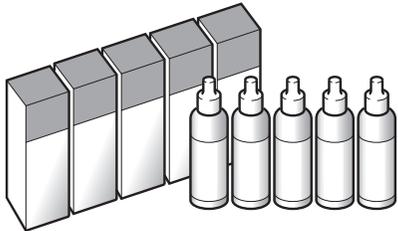
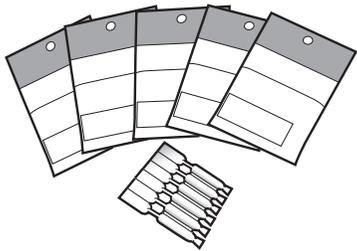
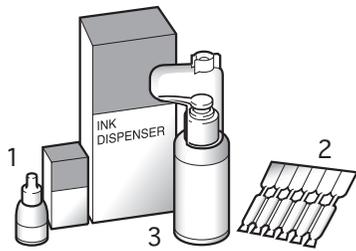


スタンプ有効印面サイズ

サイズ	縦×横	サイズ	縦×横
1212 (12 × 12mm)	9.8 × 9.8mm	1438 (14 × 38mm)	11.9 × 36.2mm
2020 (20 × 20mm)	17.9 × 17.9mm	1850 (18 × 50mm)	15.9 × 47.8mm
2727 (27 × 27mm)	24.0 × 24.0mm	2260 (22 × 60mm)	19.0 × 56.9mm
3030 (30 × 30mm)	27.1 × 27.1mm	2770 (27 × 70mm)	23.7 × 67.1mm
4040 (40 × 40mm)	37.3 × 37.3mm	3458 (34 × 58mm)	31.2 × 54.9mm
1060 (10 × 60mm)	7.8 × 57.9mm	4090 (40 × 90mm)	37.3 × 86.7mm

消耗品

品名	セット内容	
キセノンランプユニット	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1ユニット * スタンプの製版に使用します。キセノンランプユニットは約2,000回製版することができます。 	
IDラベルセット	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各スタンプサイズ 12 枚入り × 10 袋 	
ドラフトセット	<ul style="list-style-type: none"> ・ インクリボンカセット × 1 個 ・ 原稿シート50枚入り × 3セット * 1つの原稿セットでIDラベルと原稿シートを150枚印刷できます。少なくとも1セットは、予備として常時保管しておくことをお勧めいたします。 * 原稿シートは最高600dpiの印刷品質を確保するための特殊コーティングがされています。 	
原稿シートセット	<ul style="list-style-type: none"> ・ 原稿シート50枚入り × 3セット 	

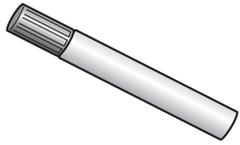
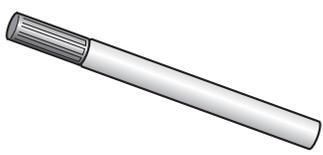
品名	セット内容	
スタンプ用補充インク・ ネーム印用補充インク・ ネーム印作成用インク	<u>スタンプ用補充インク</u> ・ 各色 (5色) 1箱 12本入り	
	<u>使い切りタイプ補充インク</u> ・ 各色 (5色) 1箱 48袋入り * この補充インクは、スタンプ・ ネーム印・訂正印にお使いいただけ ます。(但し、ネーム印・訂 正印は朱色のみです。)	
	<u>1 ネーム印用補充インク</u> ・ 48本入り <u>2 使い切りタイプネーム印作成用インク</u> ・ 48セット入り <u>3 ネーム印用インク注入器 (ポンプ式)</u> ・ 10本入り * ネーム印用インク注入器は補充 用インクではありません。	



注意：
Brother SC-2000純正品以外の製品は使用しないでください。



メンテナンス用品

品名	個数	内容	
クリーニングシート	3枚	本体内部を清掃するときに使 用します。(「クリーニングシ ートによるローラの清掃」(107 ページ)参照) * 原稿シート50枚ごとに3枚 のクリーニングシートが付いて います。	
サーマルヘッド クリーニングペン	1本	本体のサーマルヘッド部分を 清掃するときに使用します。 (「サーマルヘッドの清掃」(104 ページ)参照)	
スタンプ修正ペン	1本	スタンプを修正するときに使 用します。(「不完全なスタンプ の面の修正」(112ページ)参 照)	

ユーザーサポートについて ●●●●●●●●●●●●●●●●

オペレーションマニュアル(本書) およびマニュアル(CD-ROM)をお読みいただいた上で、なおご不明な点がある場合は、下記までお問い合わせください。お手紙またはFAXでのご質問もお受けいたします。

ブラザーコールセンター
TEL : (052) 824-3378
FAX : (052) 819-5904
受付時間 : 平日(月曜日～金曜日) * 祝祭日は除きます
9 : 00 ~ 12 : 00 13 : 00 ~ 17 : 00
E-mail : pub.joho@hanbai.brother.co.jp

なお、弊社ホームページ<http://www.brother.co.jp/>内の「Stamp Editorユーザー専用ホームページ」では、「ソフトウェアからのダウンロード」、「Q&A」、「プリンタの共有について」、「他のアプリケーションからの印刷方法」など、皆様のお役に立てる情報の提供を行っております。是非一度ご覧ください。

brother